

EMUYN 学術団体DXシステム

システムの概要

EMUYN 学術団体DXシステム とは？

デモサイトで実際の機能をお試ください

学術団体のDXを手軽に実現します

DX (デジタルトランスフォーメーション) とは？

- デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること
- 既存の価値観や枠組みを根底から覆すような革新的なイノベーションをもたらすもの

EMUYN 学術団体DXシステム は

- 学術団体の運営をサポートします。
 - アプリの機能を持つ専用のウェブサイトを構築します。
 - ウェブサイトに会員がログインすると、所属するグループごとに設定された機能を利用できます。
- 次のような、人手や予算の限られる比較的小規模の学術団体を対象としています。
 - 会費の管理に苦勞している
 - ウェブサイトの情報の書き換えに苦勞している
 - 学術集会を開催している
 - 講習会/教育セミナーを開催している

EMUYN 学術団体DXシステム の導入により

- 会員管理の苦勞から開放されます！
- 会員のユーザーエクスペリエンスを改善します！
- ウェブサイトの情報を、ストレスなく更新できます！
- 学術集会の開催に必要な機能を提供します！
- 講習会/教育セミナーの開催に必要な機能を提供します！
- 全体としてコストを下げ、収支を改善します！
- 人数無制限・時間無制限のウェブ会議を追加料金なしで利用できます！

EMUYN 学術団体DXシステム 導入のメリットは？

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

会員管理の苦勞から開放されます

- 各会員には、ウェブサイトから会員情報の入力やアップデートを行ってまいります。
- 条件を選択して一斉メールで会員に連絡できます。
- 問い合わせを一元管理し、複数の担当者から回答しそれを共有できます。
- 会費の徴収はオンラインで完結します。
 - メールで連絡し、リンクからオンラインで支払います。
 - クレジットカード決済、銀行振込、コンビニ決済に対応します。
 - 請求書および領収書は自動生成されます。
 - 支払われた内容は会員データベースに反映されます。銀行振込であっても確認作業は不要です。

ウェブサイトの情報を、ストレスなく更新できます

- ワードやエクセルと同様の操作で複数の担当者が更新できます。
 - ウェブサイトを直接編集する特別な知識は不要です。
 - サイトの構築時に、定期的な書き換えを必要とする部分を、Google Drive のドキュメントやワークシートファイルの内容と連動させておきます。
 - Google Drive のファイルを修正すると、ウェブサイトが自動的に更新されます。
- 外部業者に修正を依頼する必要がありません。
 - 業者に連絡する手間より、それぞれの担当者が自分で修正するほうが楽です。
 - その他の部分を不用意に変更してしまう危険がありません。

学術集会の開催に必要な機能を提供します

- 参加登録
 - 参加者は事前参加登録し、参加費の支払いはオンラインで完結します。
 - 参加者にメールで送信された参加登録証のQRコードにて、参加確認を行います。
- 演題登録
 - 演題登録から採否判定、その連絡、プレゼンテーションファイルのアップロードまで、オンラインで完結します。
 - 演題の発表セクションを設定すると、抄録集原稿が生成されます。
- 学術集会の進行
 - 進行係は、ウェブアプリの進行表に沿ってクラウド上のファイルを再生します。

講習会/教育セミナーの開催に必要な機能を提供します

- 参加登録
 - 参加の申込み、参加者の選定、参加費の支払いまでオンラインで完結します。
 - 参加者にメールで送信された参加登録証のQRコードにて、参加確認を行います。
- 修了証の発行
 - 参加者には、修了証を発行できます。
 - 修了証を紛失した場合に、有料で修了証明書を発行する機能もあります。

人数無制限・時間無制限のウェブ会議を追加料金なしでご利用いただけます

- EMUYN LLC にて専用のサーバーを独自にホストしていますので、比較的安定した接続ができます。
- わずか2クリックでウェブ会議に参加できます。事前の設定は不要です。
- メンバーへの会議への参加案内もほんの数クリックです。
- 部外者を会議に招待することもできます。

EMUYN 学術団体DXシステム 利用のコストは？

デモサイトで実際の機能をお試ください

導入時のシステム構築費用

- 構築の基本費用は 100,000円です (発売記念キャンペーン価格)。
- [デモサイト](#) で提供されている機能を全て含みます。
- その他、会員情報の移行・小範囲 (10ページ程度まで) の静的ページ構成の変更
・ Google Drive との連携・会費徴収のための設定などを含みます。
- 独自にカスタマイズする場合の費用は別途お見積もりとなります。

なお、発注しても使えない代物だったらどうしよう… という不安の声もありますので、**システム構築の基本費用のお支払期限は利用開始から1年以内**とし、**1年以内に利用を停止される場合は無料**といたします。

これは、本システムに対する EMUYN の自信の表れです。

保守管理費用

- 会員一名あたり年間 500円です。
 - 最小額は年間 50,000円とし、10,000円単位に切り上げとなります。
- システムを運用するためのサーバー費用、データベースの定期バックアップ、ウェブページの固定部分の文言の修正作業を含みます。
- 幹事、学術集会委員、講習会委員でご利用いただくウェブ会議のシステム利用料を含みます。
 - 参加人数および時間の制限はありません。

その他の費用

- 収納代行業者 (Stripe) に支払う手数料
 - 会員年会費、学術集会の参加費、講習会/教育集会の参加費の徴収と管理ができますが、実際の徴収には [Stripe](#) のシステムを利用します。
 - Stripe への手数料 (2022/11/1時点では通常 3.6% とされています) は各学術団体様のご負担となります。
 - 請求書や領収書の発行手数料はかかりません。
 - 講習会/教育集会の参加費が高額な場合には、その部分だけ Stripe を利用せず、手作業で管理するという選択もできます。

削減できる費用

- 事務局機能を外注している場合は、委託する業務内容を大きく削減できますので、コストを減らせます。
- 振込用紙の郵送が一切不要となります。
- Web会議にかかる費用を削減できます。
- 学術集会や講習会・教育集会での受付業務を大きく削減できますので、学会サービスへの外注コストを減らせます。

EMUYN 学術団体DXシステムの利用により、
トータルコストを削減できます。

EMUYN 学術団体DXシステム

高機能ウェブサイトの構築

様々な機能を有する、専用のウェブサイトを構築します

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

カスタマイズした専用のサイトをご用意します

- 学術団体の体制などに合わせて、必要なページと機能を構築します。
 - [デモサイト](#)は、一般的な小～中規模の学術団体で必要とする機能を一通り備えています。これをテンプレートとし、ご指示に応じて作りこんでゆきます。
 - テンプレートになるべく合わせることで、様々な機能がリンクした高機能なサイトにもかかわらず、費用を抑えることができます。
- 文章や写真、資料、会員情報をご用意ください。
 - 会員情報は、最新のものをエクセルないし CSV ファイルをご用意ください。サイト構築の最終段階でデータベースに取り込みます。
- デモサイトに準備されていない特別な機能の追加は別途開発費がかかります。

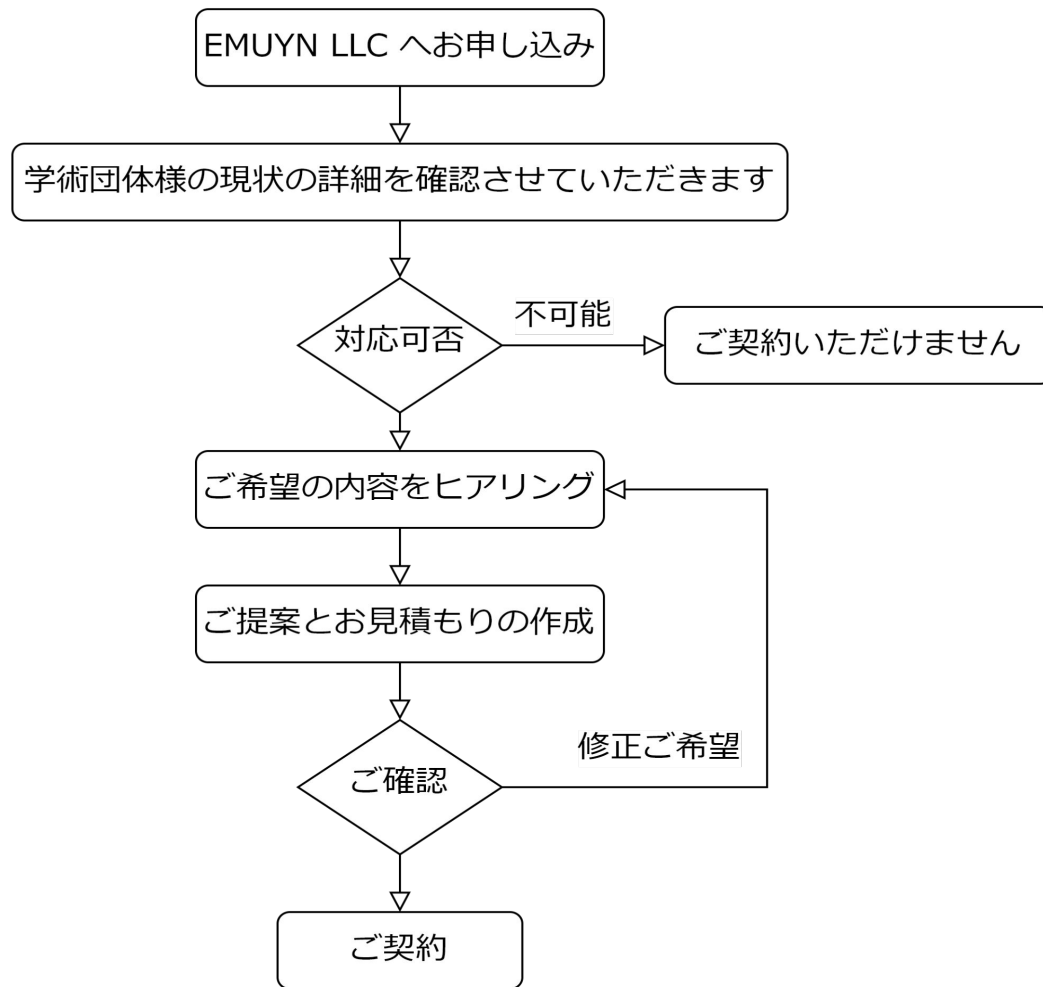
既存のウェブサイトをお持ちの場合

- 完全に置き換える場合は、本システムの標準UIにて、表示する内容は既存のサイトからコピーして同等の情報を有するサイトをご準備できます (推奨)。
 - [Bootstrap](#)をベースとするUIに統一されますので、モダンで機能的なサイトを実現します。
- コストをかけて作りこまれた既存のウェブサイトをお持ちの場合、そのまま利用を継続し、会費の徴収や演題登録などの機能だけをリンクすることもできます。
 - 本システムの各機能のリンクを組み込む作業は、利用者様側の作業となります。
 - UIの統一感がやや下がる可能性はありますが、必要な機能を維持したままコストを抑えて導入できます。

構築までの流れ

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

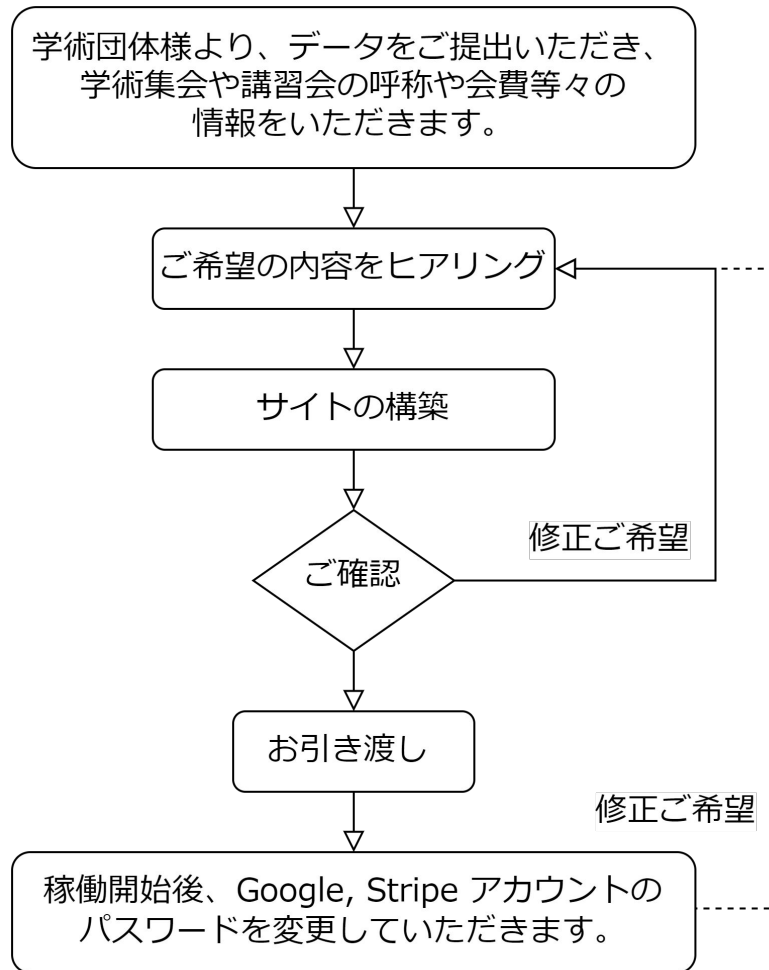
お申し込みから 契約まで



各団体様にてご準備いただくもの

- [Stripe](#) アカウント
 - インターネット向け決済インフラであり、会費の徴収などに必須となります。
 - 安い手数料、高いシェア、銀行振込に対応、請求書・領収書が無料、利用者にアプリのインストールや会員登録を強要しない、などのメリットがあります。
- 銀行口座
 - Stripe に登録します。
 - 登録審査があり、口座名義によっては登録されない場合があるとのことです。
- Google アカウント
 - 本システム専用のアカウントを用意してください。無料で取得できます。

構築作業



構築後のメンテナンス

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

通常の更新作業

- 役員の変更、会則の変更など、日常的に発生する変更や定期的な更新は、各団体の担当者様に行っていただきます。
 - サイト構築時に連携させた Google Drive のファイル（主に Google Document）の内容を書き換えると自動的に反映されます。
 - Google Drive のファイルを編集するだけですので、ワードやエクセルが扱える方なら問題ありません。
 - 編集権限を個別に付与できますので、担当を分担することができます。
- 外部への修正依頼や確認の手間を省き、リアルタイムで最新の情報を発信できます。
- 修正作業中でも、サイトの閲覧に制限は掛かりません。

それ以外の部分の更新作業

- Google Drive との連携を設定していない部分の変更は、サイトの専門知識が必要となりますので、EMUYN LLC にお申し付けください。
 - 文言の一部書き換えなどは無償で対応します。
 - 新規ページの追加かそれ以上の作業は有償となります。
- 新たに Google Drive との連携を設定することもできます。
 - お引き渡しから 3 か月間は無償で対応します。
- 修正作業中は、そのページのみ閲覧不能となります。
 - 通常数分程度ですので、会員への特別なアナウンスは不要です。

会員にダウンロードさせるファイル

- 会員、幹事、各委員会のメンバーがファイルをダウンロードできるページを用意してあります。
 - それらのページは、それぞれ Google Drive の特定のフォルダに割り付けてあります。
 - 共有したいファイルをそのフォルダに保存するだけで、ダウンロードページが自動更新され、それらのファイルをダウンロードできるようになります。
- Google Drive に保存する際、自動的にウィルススキャンが行われますので、安全にファイルを提供できます。

サイトのバックアップ

デモサイトで実際の機能をお試ください

サイトのデータは日々バックアップされます

- サイトを構築するデータは、毎日バックアップしています。
 - 災害対策として、物理的に離れた場所に保管しています。
- 会員情報などのデータベースは、1 か月前まで保管しています。
 - なんらかのトラブルが生じた場合は、過去に遡って復旧できます。
- 各利用者様には、ご要望に応じて、データベース上の全てのデータを、データベースを再構築可能な SQL 形式のファイルにてお渡しすることもできます。

学術団体様ご自身でサイトをホストされたい場合

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

サイトを独自にホストするご希望にも対応します

PHP および Javascript に精通したエンジニアがいらっしゃる学術団体様であれば、システム全体を各使用者様の管理下のサーバーで稼働させることも可能です。その場合には、内部マニュアルやソースコードを含め、すべての資料をお渡しします。ご自身のサイト内で改変してご利用いただくことは自由です。

以下の制限がありますのでご注意ください。

1. EMUYN LLC が保守管理することはできません
2. バージョンアップは適用されません
3. ソースコードの著作権は EMUYN LLC が保持します

費用についてはご相談ください。

EMUYN 学術団体DXシステム

会員管理機能のご紹介

会員管理のわずらわしさから解放されます

デモサイトで実際の機能をお試ください

会員情報の入力と修正は会員自身がウェブサイトから

- 会員情報を担当役員がエクセルに入力し、その内容を業者がウェブサイトに反映させるといった、非効率なやり方をしておられないですか？
- 会員情報は各会員がウェブサイトから入力し、ウェブサイトの情報はそれに連動するべきです。
- 学術団体には様々な役職があり、領域に特有の職種や資格があるため、それに対応できる汎用的なシステムはこれまで存在しませんでした。
- EMUYN学術団体DXシステムは、学術団体のサポートに特化したシステムであり、構築時に、それぞれの学術団体に合わせてカスタマイズします。



会員情報の設定例

この会員情報登録ページは、とある学術団体での例です。
保有する資格その他の情報は、会員自身が設定します。

- 看護師、医師、etc…

所属グループは事務局が設定します。

会員の種類

	会員名称	会費	説明
個人	会員	無料	一般無料会員
	世話人	有料	一般会員だが、意思決定会議である世話人会に出席できる。役員、幹事になれる。
	名誉会員	無料	世話人を永く務めた後に退任された方
	物故会員	無料	世話人を死亡退任された方
組織	組織会員	有料	組織としての会員で、所属メンバーにメリットがある。
組織	賛助会員	有料	賛助企業

会員登録情報の変更

会員ID (ユーザー名)

氏名 *
会員 太郎

よみがな *
かいいん たろう

メールアドレス *

所属

〒

住所

電話

備考
講習会での講師の実績、学術集会での発表など、東京ストーマリハビリテーション研究会にかかわる活動を記載してください。

資格
 看護師 WOC 医師 医師(外科) 医師(泌尿器科) ストーマ管理士

所属グループ *
 事務局 会計 会員 世話人 幹事 講習会委員 学術集会委員 名誉会員 物故会員

保有する資格

所属グループ

役職などは Google スプレッドシートで設定します

役職名	副役職名	姓	名	会員ID
会長		新垣	一路	demo00001
副会長		島本	卓也	demo00002
副会長		広川	紗羅	demo00003
事務局担当幹事	事務局責任者	益子	圭一	demo00004
事務局担当幹事	事務局副責任者	高嶋	敏	demo00005
事務局担当幹事		小西	幸司	demo00006
事務局担当幹事		松島	彩希	demo00007
事務局	事務局委託業者	白井	正好	demo00008
事務局	庶務	近藤	慎一郎	demo00009
事務局	会計	高嶋	敏	demo00005
事務局	会計	小西	幸司	demo00006
学術集会担当幹事	委員長	江原	梨乃	demo00010
学術集会担当幹事	副委員長	菅沼	明弘	demo00011
学術集会担当幹事		中本	将文	demo00012
学術集会担当幹事		赤羽	武一	demo00013
教育・連絡担当幹事	教育委員長	浅見	百花	demo00014
教育・連絡担当幹事	教育副委員長	鳥居	桃香	demo00015
教育・連絡担当幹事	教育副委員長	鈴木	真子	demo00016
講習会担当幹事	委員長	荒井	柚月	demo00017
講習会担当幹事	副委員長	新倉	葵衣	demo00018
講習会担当幹事	副委員長(補佐)	上杉	隆	demo00019
講習会担当幹事	副委員長	坂	敏雄	demo00020
その他の幹事	広報責任者	島本	卓也	demo00002
その他の幹事	プロジェクト研究委員長	広川	紗羅	demo00003
その他の幹事	プロジェクト研究副委員長	益子	圭一	demo00004
その他の幹事	会則委員長	松島	彩希	demo00007
その他の幹事	会則副委員長	白井	正好	demo00008

名簿ファイルの内容を基に
役員一覧のページを作成し
ています。



スプレッドシートの内容が、
ウェブサイトに反映されま
す。
サイトを編集するための特
別な知識は不要で、担当者
ご自身が情報を直接修正可
能です。

役員・幹事	役員・幹事	役員・幹事	
会長	新垣 一路	あけび研究会	
副会長	島本 卓也	アサイ研究会	
	広川 紗羅	アセロラ研究会	
事務局担当幹事	益子 圭一	アボカド研究会	
事務局責任者	高嶋 敏	アメリカンチェリー	
事務局副責任者	小西 幸司	あんず研究会	
	松島 彩希	いちご研究会	
事務局	事務局委託業者	白井 正好	いちじく研究会
庶務	近藤 慎一郎	いよかん研究会	
会計	高嶋 敏	アメリカンチェリー	
学術集会担当幹事	委員長	小西 幸司	あんず研究会
副委員長	江原 梨乃	梅研究会	
	菅沼 明弘	梅ナリ研究会	
	中本 将文	オリーブ研究会	
	赤羽 武一	オレンジ研究会	
教育・連絡担当幹事	教育委員長	浅見 百花	柿研究会
教育副委員長	鳥居 桃香	かぼす研究会	
	鈴木 真子	カムカム研究会	
講習会担当幹事	委員長	荒井 柚月	ガラナ研究会
副委員長	新倉 葵衣	かりん研究会	
副委員長(補佐)	上杉 隆	アセロラ研究会	
副委員長	坂 敏雄	金柑研究会	
その他の幹事	広報責任者	島本 卓也	アサイ研究会
	プロジェクト研究委員長	広川 紗羅	アセロラ研究会
	プロジェクト研究副委員長	益子 圭一	アボカド研究会
	会則委員長	松島 彩希	いちご研究会
	会則副委員長	白井 正好	いちじく研究会

会員への連絡が簡単になります

デモサイトで実際の機能をお試ください

メール配信や宛名ラベル印刷

- 会員一覧表から、対象を選択して、一斉メールの配信や宛名ラベルの印刷ができます。
- 年会費の請求は、メールの文面に支払い用のURLが記載されますので、会員には会費を支払う手間が減り、徴収率の増加が見込めます。
- 郵送が必要な場合は、ラベル印刷の機能をご利用ください。

会員一覧

会員一覧

表示条件設定 ▼

行數/ページ 200 ▼ 4 prev 1 - 200 of 200 next ▶

検索したい文字を入力してください

200 rows selected clear メンバーの起動 メール配信 会員年会費支払い依頼を配信 宛名ラベル ハガキ 名札

<input type="checkbox"/>	会員ID (ユーザー名)	氏名	メールアドレス	グループ	資格	せい	めい	所属	役職	郵便番号	住所	備考	最終アクセス
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00001	新垣 一朗	shinichi@kctvrdh.liu.ic	会員, 世話人, 幹事, 講師会委員	あらがき	あ	か	あけいん研究会		162-0855	東京都 新宿区 二十軒 4-9-10	0313760588	2022-10-23 10:23:50
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00002	島本 幸佑											
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00003	広川 紗羅											
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00004	益子 圭一	Kenichi.Masakosobad@nri.it	役員, 世話人, 幹事, 講師会委員	まさこ	けい	い	アノカ研究社		125-0864	東京都 中央区 東日本橋 3-10-7 豊浜プラザ 307	036676836	
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00005	高嶋 敬	kyodinaecrf@satoshi281@uqamn.ypp	会員, 世話人, 幹事, 会計	たかし	た	さ	アメリカンチャーター研究社		103-0004	東京都 中央区 東日本橋 2-8-16 東日本橋シーサイド105	0313176651	
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00006	小西 香司	kaouji.konishi@ifxrh.yq	会員, 世話人, 幹事, 会計	こにし	こ	こう	あんず研究会		105-0011	東京都 港区 芝公園 1-6-14 ロイヤル芝公園 319	0307668305	2022-10-23 10:55:50
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00007	松島 彩希	saki279@tajbr.zxukw.fpc	会員, 世話人, 幹事	しまつ	ま	さ	いちご研究会		107-0061	東京都 港区 北青山 1-20-16	0346007741	
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00008	白井 正好	masayoshi36410@cbtns.cn.ll	会員, 世話人, 幹事	しらい	ま	よし	いちごく研究会		198-0024	東京都 豊橋市 新町 3-2-8 新町ステージ418	0337767977	
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00009	近藤 慎一郎	shinichirou467@bfiz.jiz	会員, 世話人, 幹事	こんどう	しん	い	いよかん研究会		162-0855	東京都 新宿区 二十軒町 2-1-7	0310539858	
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00010	江原 梨乃	oebara@kxxx1.ro	会員, 世話人, 幹事, 学術委員会	えばら	い	の	梅研究会		156-0044	東京都 世田谷区 赤堤 1-7-9	0372878530	2022-10-23 10:56:04

対象の会員を選択します

一括メール配信

送信先の情報に基づいた個別メールを作成して一斉配信できます。
会費の請求がわずか数クリックで完了します！

送信先

新垣 一路 (iaragaki@tcvrdh.liu.ic),
島本 卓也 (takuyashimamoto@gkrn.nkw),
広川 紗羅 (sara0666@mxtgxi.zmc),
益子 圭一 (Keiichi_Masuko@dqdtrfif.ii),

選択された送信先

メールタイトル

EMUYN 学術団体サポート研究会 会員年会費お支払いのお願い

本文

EMUYN 学術団体サポート研究会 会員各位

%氏名% 様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠に有難うございます。

さて、EMUYN 学術団体サポート研究会 会員 年会費のお支払いをお願いいたく、お手数ですが下記リンクから EMUYN 学術団体サポート研究会 サイトにログインの上、お手続きをよろしく願っています。
すでに本年分までをお支払いいただいております会員様におかれましては、失礼をお許しください。

<https://aoss-demo.emuyn.net/r/paf>

時節柄、いっそうのご自愛のほどをお祈りいたします。

この例は会費支払いの依頼
なのでURLが載せてあります

個別メールのプレビュー

プレビューする送信先を選択

takuyashimamoto@gkrn.nkw

メールタイトル

EMUYN 学術団体サポート研究会 会員年会費お支払いのお願い

本文

EMUYN 学術団体サポート研究会 会員各位

島本 卓也 様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠に有難うございます。

さて、EMUYN 学術団体サポート研究会 会員 年会費のお支払いをお願いいたく、お手数ですが下記リンクから EMUYN 学術団体サポート研究会 サイトにログインの上、お手続きをよろしく願っています。
すでに本年分までをお支払いいただいております会員様におかれましては、失礼をお許しください。

<https://aoss-demo.emuyn.net/r/paf>

時節柄、いっそうのご自愛のほどをお祈りいたします。

EMUYN 学術団体サポート研究会
URL: <https://www.aoss-demo.emuyn.net>
E-mail: emuyn.aoss.demo@gmail.com

個別化したメールを送れます
ので、迷惑メールとは判断されにくいです。

ラベル印刷

- 郵送用のラベルを印刷できます。
- 敬称は、**様**のほか、**先生・御中**に個別に変更できます。
- そのほか、**名札**やはがきの印刷機能もあります。

あけび研究会 新垣 一路 様	アサイー研究会 島本 卓也 様
アセロラ研究会 広川 紗羅 様	アボカド研究会 益子 圭一 様
アメリカンチェリー研究会	あんず研究会

名札

1 6 2 0 8 5 5
新垣 一路 様
あけび研究会

東京都 新宿区 二十騎町 4 1 9 1 1 0

はがき

162-0855 東京都 新宿区 二十騎町 4-9-10 あけび研究会 新垣 一路 先生 demo00001	103-0011 東京都 中央区 日本橋大伝馬町 2-13-8 アサイー研究会 島本 卓也 先生 demo00002
100-0006 東京都 千代田区 有楽町 4-17-17 アセロラ研究会 広川 紗羅 様 demo00003	123-0864 東京都 足立区 鹿浜 3-10-7 鹿浜プラチナ307 アボカド研究会 益子 圭一 様 demo00004
103-0004 東京都 中央区 東日本橋 2-8-16 東日本橋シーサイド105 アメリカンチェリー研究会 高嶋 敏 様 demo00005	105-0011 東京都 港区 芝公園 1-6-14 ロイヤル芝公園319 あんず研究会 小西 幸司 様 demo00006
107-0061 東京都 港区 北青山 1-20-16 いちご研究会 松島 彩希 様 demo00007	188-0024 東京都 青梅市 新町 3-2-8 新町ステージ418 いちじく研究会 白井 正好 様 demo00008
162-0855 東京都 新宿区 二十騎町 2-1-7 いよかん研究会 近藤 慎一郎 様 demo00009	156-0044 東京都 世田谷区 赤堤 1-7-9 梅研究会 江原 梨乃 様 demo00010
123-0871 東京都 足立区 椿 1-17-14 梅干し研究会 菅沼 明弘 様 demo00011	108-0045 東京都 港区 麻布十番 2-11-10 オリーブ研究会 中本 将文 様 demo00012

ラベル

会費の徴収も簡単です。

支払い依頼の一斉メールを配信したら、あとは待つだけ。

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

個人会員への年会費の定期請求

全会員を対象として、年会費の依頼メールを一斉配信します。

会員一覧

会員一覧

表示条件設定 ▼

行数/ページ 200 ▼

検索 検索したい文字を入力してください

200 rows selected clear

会員ID (ユーザー名)	氏名	メールアドレス	グループ	資格	せい	めい	所属	役職	郵便番号	住所	備考	最終アクセス
demo00001	新垣 一路	iaragaki@tcvrhd.liu.ic	会員、世話人、幹事、講演会委員		あ	か	あけび研究会		162-0855	東京都 新北区 二十軒町 4-9-10	0313760588	2022-10-23 10:23:50
demo00002	島本 卓也											
demo00003	山川 紗羅											
demo00004	益子 圭一	Keiichi.Masuko@dqdrtrf.liu.ic	役員、世話人、幹事、講演会委員		ま	つ	あけび研究会		0864	東京都 中央区 日本橋 2-8-16 東日本橋センタービル105	0360078530	
demo00005	高嶋 敬	nxydinaecrft@satoshi281@uqunn.yxp	会員、世話人、幹事、会計		た	か	アメリカンチェリー研究会		103-0004	東京都 中央区 泉日本橋 2-8-16 東日本橋センタービル105	0313176651	
demo00006	小西 幸司	kouji.konishi@ifxrh.y.g	会員、世話人、幹事、会計		こ	し	あずみ研究会		105-0011	東京都 港区 芝公園 1-6-14 ロイヤル芝公園 319	0307668305	2022-10-23 10:55:50
demo00007	松島 彩希	saki279@taibr.zxukw.fpc	会員、世話人、幹事		ま	つ	いちご研究会		107-0061	東京都 港区 北青山 1-20-16	0346007741	
demo00008	白井 正好	masayoshi36410@cbtscn.ll	会員、世話人、幹事		し	ら	いちじく研究会		198-0024	東京都 青葉区 新町 3-2-8 新町ステージ418	0337767977	
demo00009	近藤 隆一郎	shinichiro467@bfiz.jiz	会員、世話人、幹事		こ	ん	いよかん研究会		162-0855	東京都 新北区 二十軒町 2-1-7	0310539858	
demo00010	江原 和乃	oebara@kxxvd.ro	会員、世話人、幹事、学術委員会		え	ば	梅研究会		156-0044	東京都 市田区 赤堤 1-7-9	0372878530	2022-10-23 10:56:04

対象の会員を選択します

送信先

新垣 一路 (iaragaki@tcvrhd.liu.ic),
島本 卓也 (takuyashimamoto@gkrn.nkw),
広川 紗羅 (sara0666@mxtgxi.zmc),
益子 圭一 (Keiichi.Masuko@dqdrtrf.liu.ic),

選択された送信先

メールタイトル

EMUYN 学術団体サポート研究会 会員年会費お支払いのお願い

本文

EMUYN 学術団体サポート研究会 会員各位

%氏名% 様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠に有難うございます。

さて、EMUYN 学術団体サポート研究会 会員 年会費のお支払いをお願いいたく、お手数ですが下記リンクから EMUYN 学術団体サポート研究会 サイトにログインの上、お手続きをよろしくお願いいたします。
すでに本年分までをお支払いいただいております会員様におかれましては、失礼をお許しください。

<https://aoss-demo.emuyn.net/r/paf>

時節柄、いっそうのご自愛のほどをお祈りいたします。

この例は会費支払いの依頼なのでURLが載せてあります

未払いの個人会員への請求

会費を支払っていない会員のリストから、対象を選択して支払い依頼のメールを配信できます。

会費を2年以上未払いの世話人

行をクリックすると、会計担当者はその行の会員の会費の支払い情報を編集できます。

表示条件設定 ▼

行数/ページ 200 ▼ ◀ prev 1 - 50 of 50 next ▶

検索したい文字を入力してください

10 rows selected clear ② メール配信 会費支払い依頼を配信 宛名ラベル ハガキ

<input checked="" type="checkbox"/>	会員ID (ユーザー名)	氏名	メールアドレス	所属	未払い年数	未払い品目	未払い合計金額
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00001	新垣 一路	iaragaki@tcvrhd.liu.ic	あけび研究会	2	2021年会費, 2022年会費	6000
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00002	島本 卓也	takuyashimamoto@gkrn.nkw	アサイー研究会	2	2021年会費, 2022年会費	6000
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00003	広川 紗羅	sara0666@mxtgxi.zmc	アセロラ研究会	2	2021年会費, 2022年会費	6000
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00004	益子 圭一	Keiichi Masuko@dqdtrfif.ll	アボカド研究会	2	2021年会費, 2022年会費	6000
<input checked="" type="checkbox"/>	demo00005	高嶋 敬	nxydlnaectrfasatoshi281@uuqnn.ypg	アメリカンチェリー研究会	2	2021年会費, 2022年会費	6000

決済処理プラットフォームである [Stripe](#) を利用

- Stripe を利用するメリット
 - 利用コストが安い - クレジットカードの利用手数料+α 程度です。
 - 銀行振り込みに対応している
 - 領収書や請求書の発行が無料
 - 利用者がアプリをインストールしたり、Stripe の会員になったりする必要がない
 - 自動処理と連携させられるため、会計担当者が手作業で入金処理をする必要がない
 - 日本語のマニュアルが充実していてわかりやすい
 - クレジットカード情報などを管理する必要がない

メールのURLからオンラインで支払い

- 会員がメールに記載されたURLをクリックすると、会費の現在の支払い状況が表示され、お支払いフォームへのリンクボタンが表示されます。
- このフォームは、Stripe が用意したものになります。
- EMUYN LLC には、クレジットカードの情報などは伝えられません。

世話人会費のお支払い

世話人 花子 様 (会員ID: demo90004) におかれましては、2021年会費 (3,000円)、2022年会費 (3,000円) が未納となっております。

お手数ですが、合計額の 6,000 円をお支払いいただきますようお願いいたします。

入金額が過剰の場合は、来年以降の会費として処理させていただきます (来年分・再来年分もまとめて払えます)。返金処理はできませんので予めご了承ください。

ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

 お支払いフォームを開く

複数年分をまとめて支払えるように金額は変更可能です

← EMUYN TEST MODE

EMUYN 学術団体サポート研究会 世話人 年会費

¥3,000

金額を変更

お支払金額は変更できますので、必要な額をお支払いください。

**学術団体
サポート**
by EMUYN LLC

Powered by stripe | [特定商取引法に基づく表記](#) | [利用規約](#) | [プライバシー](#)

連絡先情報

メールアドレス

支払い方法

カード コンビニ決済

カード情報



MM (月) / YY (年)

カード所有者名

国または地域

支払い方法を保存して、次回以降の支払いをワンクリックで安全に行う
EMUYN LLC やその他のサイトでの支払いもワンクリックで行えます。

¥3,000 支払う

施設会員・賛助会員への年会費の定期請求

個人会員の場合と同様に、全会員を対象として、年会費の依頼メールを一斉配信します。

施設会員一覧

表示条件設定 ▼

行数/ページ 200 ▼

検索したい文字を入力してください

50 rows selected clear

施設	担当者	担当者会員ID	メールアドレス	郵便番号	住所	tel	fax	備考	加入年
あけび研究会	木戸 千佐子		chisakokido@euokiyca.dru	110-	東京都台東区三ノ輪 1-11-14 三	4360780			
アサイエ研究会	池田 忠一								
アセロラ研究会	乾 晴夫		haruo.inui@ikiwdnyu.gbj.tio	162-0855	東京都新宿区二十騎町 2-15	0362370136			
アポカド研究会	北野 英次		ikitano@qotwky.nsy	100-0006	東京都千代田区有楽町 4-12-17 有楽町ハウス100	0395726160			
アメリカンチェリー研究会	赤羽 真弓		mayumi70884@dhiwue.vea	100-0006	東京都千代田区有楽町 4-9-16	0395146314			
施設研究会	上野 良行		sadayuki8990@bfgwdi.kg	150-0044	東京都渋谷区円山町 3-15-10 円山町フォレスト410	0302904650			
				101-	東京都千代田区神田相生町 3-17	0340996335			

メール配信 会費支払い依頼を配信 宛名ラベル ハガキ 名札

① 対象の会員を選択します

送信先

木戸 千佐子 (chisakokido@euokiyca.dru),
池田 忠一 (iikedata@nepxlsvp.kdl),
乾 晴夫 (haruo.inui@ikiwdnyu.gbj.tio),
北野 英次 (ikitano@qotwky.nsy),
赤羽 真弓 (mayumi70884@dhiwue.vea)

選択された送信先

メールタイトル

EMUYN 学術団体サポート研究会 施設会員年会費お支払いのお願い

本文

EMUYN 学術団体サポート研究会 施設会員
%%施設%% %%部署%% %%担当者%% 様

拝啓

時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。
いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠に有難うございます。

さて、EMUYN 学術団体サポート研究会 施設会員 年会費のお支払いをお願いいたく、お手数ですが下記リンクから EMUYN 学術団体サポート研究会 サイトにログインの上、お手続きをよろしく願いいたします。
すでに本年分までをお支払いいただいております施設会員様におかれましては、失礼をお許しください。

<https://aoss-demo.emuyn.net/invoice?fid=%id%%&year=%YEAR%%&code=%code%>

今後とも何卒よろしく願い申し上げます。

敬具

各会員ごとの支払い用URLが
メール本文に記載されます

メールのURLから支払い

- 会員がメールに記載されたURLをクリックすると、請求書ページが表示され、お支払いフォームへのリンクボタンおよび請求書のダウンロードボタンが表示されます。
- 請求書ページ

請求書

アボカド研究会 事務局 様への
EMUYN 学術団体サポート研究会 施設会員 2022年会費のご請求

🔗 お支払いフォームを開く

📄 請求書をダウンロード

請求書

EMUYN

請求書番号 AB0449AE-0001
発行日 2022年11月3日
期限 2023年2月1日

EMUYN LLC
emuyyn.llc@gmail.com

請求先
アボカド研究会 事務局
ikitano@qotwky.nsy

¥10,000 の支払期日は 2023年2月1日です

[オンラインで支払う](#)

説明	数量	単価	金額
EMUYN 学術団体サポート研究会 施設会員 年会費	1	¥10,000	¥10,000
小計			¥10,000
合計			¥10,000
請求金額			¥10,000

¥10,000 を銀行振込で支払う

銀行振込には最大2営業日かかります。銀行振込でお支払いいただくには、以下の銀行情報を活用して送金してください。

銀行名 いろは銀行
金融機関コード 1234
支店名 中央支店
支店番号 001
口座種別 普通預金口座
口座名義 ストライフジャパン (カ シュウノウダイコウ)
口座番号 1234567

お支払いフォームから

- クレジットカード、コンビニ決済、銀行振り込みに対応しています。
- 銀行振り込みの場合、支払いごとの使い捨て口座番号になりますので、「名前がないので誰が支払ったかわからない」などのトラブルはありません。
- 全ての支払い情報はデータベースに自動的に記録されます。

 EMUYN LLC テスト環境

¥10,000
期日: 2023年2月1日

請求先 アボカド研究会 事務局
請求元 EMUYN LLC
請求書 #AB0449AE-0001

[請求書の詳細を表示 >](#)

お支払い方法を選択してください。

カード コンビニ決済 銀行振込

カード情報

4242 4242 4242 4242 VISA

12 / 23 123

¥10,000 支払う 

全ての支払い状況は自動的にデータベースに登録されます

- 支払い依頼の一斉メールを配信したら、あとは待つだけです。
- Stripe 経由で支払われたお金は、数日で各学術団体の銀行口座に振り込まれます。
- 会計係は、最終的な支払い状況を確認する必要がありますが、それも全て本システムのウェブ画面でできてしまいます。
 - 詳細は、Stripe のダッシュボードから確認できます。
- これまでのように、銀行の通帳と付き合わせる作業は必要ありません。
 - 氏名の記載のない振り込みが誰からなのか調べるといった不毛な作業から解放されます。



会員に喜ばれ、収支の改善にも寄与します

デモサイトで実際の機能をお試ください

収支への影響

- 会費を支払う側からも、オンラインなら楽ですので喜ばれます。
 - 「面倒だから未納になり、そのうち退会してしまう」ことを防ぐことができますので、会費の増収に寄与します。
- 手作業での作業量が激減しますので、アルバイトや外部委託のコストが不要となります。
- 請求書や振込用紙の郵送コストが不要となります。
 - 収納代行業者への手数料が発生しますが、トータルコストは下がる場合がほとんどです。

個人情報の管理

デモサイトで実際の機能をお試ください

個人情報の管理について

- 本システムで保持する個人情報は、氏名、年齢、性別、住所、電話番号、メールアドレス および 各学術団体に設定したその他の会員情報 となります。
- **クレジットカード番号は保持しません。**
 - クレジットカードでの会費などの支払いには、決済処理プラットフォームである Stripe を利用しますので、そもそもクレジットカード番号を扱いません。
- 個人情報は EMUYN LLC のサーバー内のデータベースにて管理しています。データベースへのアクセスは、サーバーの管理者のみが可能です。**管理の外部委託はしません。**
- 各学術団体の事務局メンバーは、それぞれが保持する個人情報にアクセス可能です。

EMUYN 学術団体DXシステム

学術集会 参加登録機能のご紹介

学術集会への参加登録は、ウェブ内で完結します

- 参加希望者は、案内ページのボタンから参加登録ができます。
- 事前に設定しておいた開催期間などに応じて、案内ページの表示は自動的に変化します。
- 参加者には、クレジットカード、コンビニ支払い、銀行振込にて参加費をお支払いいただきます。
- メールで送られる参加登録証のQRコードを、Android や iPhone を用いて認証アプリで読み取ると、参加確認ができます。
- 参加された時刻などは、データベースに保存されます。

学術集会の案内ページを準備します

デモサイトで実際の機能をお試ください

学術集会ページの設定

- 事務局が学術集会設定ページから、その年の学術集会についての設定を入力します。
- 開催の詳細は Google Drive のドキュメントを読み込んで表示しますので、担当者はそのファイルを修正します。
- ウェブページを直接修正する必要はありません。

The screenshot shows the EMUYN Academic Support Conference page. The navigation menu at the top includes 'ホーム', '概要', '講習会', '学術集会', '事務手続き', and 'お問い合わせ'. The main content area displays details for the '第1回学術団体サポート研究会学術集会'. Callouts highlight that the title and dates are set on a separate page, that messages change based on the number of days until the event, and that detailed information is sourced from a Google Drive document. A sidebar on the left lists various site sections, with '学術集会' currently selected.

EMUYN 学術団体サポート研究会

現在位置 / ホーム / 学術集会

学術集会タイトルや開催期間は設定ページで

第1回学術団体サポート研究会学術集会

開催まであと 28日です。皆様のご参加をお待ちしております。

メッセージは開催期間までの日数などで変化します

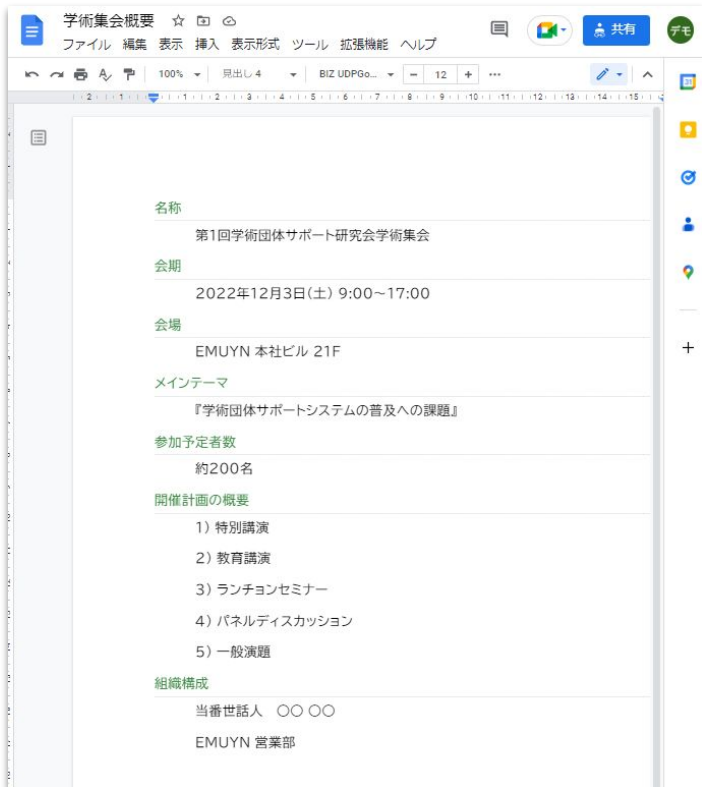
名称	第1回学術団体サポート研究会学術集会
会期	2022年12月3日(土) 9:00~17:00
会場	EMUYN 本社ビル 21F
メインテーマ	『学術団体サポートシステムの普及への課題』
参加予定者数	約200名
開催計画の概要	1) 特別講演 2) 教育講演 3) ランチョンセミナー 4) パネルディスカッション 5) 一般演題
組織構成	当番世話人 ○○ ○○ EMUYN 営業部

詳細情報は Google Drive のドキュメントを読み込みます

本会の詳細なインフォメーションは、以下のアドレスよりご参照ください。
aoss-demo.emuyn.net

お問い合わせ
aoss-demo.emuyn.net
当番世話人 院 絵夢

学術集会開催の詳細情報の編集



学術集会概要 ☆ 共有 写真

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 ツール 拡張機能 ヘルプ

100% 見出し4 BIZ UDPG... 12

名称
第1回学術団体サポート研究会学術集会

会期
2022年12月3日(土) 9:00~17:00

会場
EMUYN 本社ビル 21F

メインテーマ
『学術団体サポートシステムの普及への課題』

参加予定者数
約200名

開催計画の概要

- 1) 特別講演
- 2) 教育講演
- 3) ランチオンセミナー
- 4) パネルディスカッション
- 5) 一般演題

組織構成

当番世話人 ○○ ○○
EMUYN 営業部

自動反映

ファイルの内容が、ウェブサイト
に反映されます。
サイトを編集するための特別
な知識は不要で、担当者
ご自身が情報を直接修正可
能です。
字体の修飾や、画像の貼り
付けもできます。



学術団体サポート研究会

ホーム 概要 講習会 学術集会 事務手続き お問い合わせ

EMUYN 学術団体サポート研究会

現在位置 ホーム / 学術集会

第1回学術団体サポート研究会学術集会

開催まであと 28日です。皆様のご参加をお待ちしております。

名称
第1回学術団体サポート研究会学術集会

会期
2022年12月3日(土) 9:00~17:00

会場
EMUYN 本社ビル 21F

メインテーマ
『学術団体サポートシステムの普及への課題』

参加予定者数
約200名

開催計画の概要

- 1) 特別講演
- 2) 教育講演
- 3) ランチオンセミナー
- 4) パネルディスカッション
- 5) 一般演題

組織構成

当番世話人 ○○ ○○
EMUYN 営業部

Google Drive のドキュメントから読み込まれた詳細情報

本会の詳細なインフォメーションは、以下のアドレスよりご確認ください。
aoss-demo.emuyn.net

お問い合わせ
aoss-demo.emuyn.net
当番世話人 院 絵夢

参加登録

デモサイトで実際の機能をお試ください

事前参加登録

- 学術集会ページの事前登録ボタンから、学術集会への参加事前登録ページが開きますので、参加者は必要な情報を入力して送信します。
 - 会員であれば、項目は自動入力されます。
- 参加者には、プライバシーポリシーの確認をお願いしています。

The screenshot shows the 'EMUYN 学術団体サポート研究会' website. The main content area is titled '学術集会への参加事前登録' (Pre-registration for Academic Meeting). Below this, it specifies '第1回学術団体サポート研究会学術集会' (1st Academic Meeting of the EMUYN Academic Support Association). The form includes several fields: '名称' (Name) with a red asterisk and '必須項目' (Required) label, '氏名' (Name) with a red asterisk, 'メールアドレス' (Email address) with a red asterisk, '会員所属' (Member affiliation), '会員ID' (Member ID), '郵便番号' (Postal code), '住所' (Address), and '所属' (Affiliation). There are also checkboxes for 'プライバシーポリシーを確認しました。' (I have read the Privacy Policy) and '受講と同時に会員登録しますか' (Do you want to register as a member at the same time as attending?). The page has a navigation menu on the left and a footer with social media icons and a logo.

学術団体サポート研究会

ホーム 概要 講習会 学術集会 事務手続き 会員メニュー お問い合わせ

EMUYN 学術団体サポート研究会

現在位置 / 学術集会 / 学術集会への参加事前登録

ホーム
概要
会長挨拶
役員・幹事
講習会委員
学術集会委員
世話人
監事委員
賛助会員
会則
沿革
一般の方へ
講習会
学術集会
事務手続き
監事委員募集
入会案内
講習会修了証明書発行
依頼
お問い合わせ
よくある質問
お問い合わせ
プライバシーポリシー

学術集会への参加事前登録

第1回学術団体サポート研究会学術集会

名称 * 必須項目
第1回学術団体サポート研究会学術集会

氏名 *
会員 花子

メールアドレス *
emuyyn.aoss.demo+kainin@gmail.com

会員所属
EMUYN 学術団体サポート研究会

会員ID
demo90003

資料送付先

資料は開催日の概ね2週間前に発送予定です。発送日以降のお申し込みの場合、資料は会場でお受け取りください。また、会費お支払い後にメールでお送りする参加証に記載の URL から資料をダウンロードしてご覧いただけます。

郵便番号
100-0001

住所
東京都千代田区千代田1

所属
EMUYN 学術団体サポート研究会

プライバシーポリシーを確認しました。 *

受講と同時に会員登録しますか *
 希望する 登録しない すでに会員

学術集会参加者の情報を送信

EMUYN 学術団体サポート研究会

参加費の支払い

- 事前参加登録すると、画面に参加費をお支払いいただくボタンとQRコードが表示されます。
- クレジットカード、コンビニ決済、銀行振り込みに対応しています。
- 銀行振り込みの場合は請求書がご利用になれます。

第1回学術団体サポート研究会学術集会

✓ 下のボタンもしくはQRコードより参加費のお支払いをお願いします。
お支払いの確認後に登録情報をメールでお送りします。

[お支払いフォームを開く](#) [請求書をダウンロード](#)



EMU EMUYN LLC テスト環境

¥ 3,000
期日: 2022年11月12日

請求先 会員 花子
請求元 EMUYN LLC
請求書 #3F92E0F8-0001

[請求書の詳細を表示 >](#)

お支払い方法を選択してください。

カード コンビニ決済 銀行振込

カード情報

4242 4242 4242 4242 VISA

12 / 23 123

¥ 3,000 支払う 

参加登録証がメールで送られます

- 支払いが確認されると、参加事前登録者には、メールが自動送信されます。
- メールに含まれるリンクを開くと、参加登録証 (支払い済みであることを示すページ) が表示されます。ここには、会場での参加確認に利用する QRコードが含まれます。
- また、参加登録者にメールの一齐送信をしたり、郵送用のラベルの印刷をすることができます。

第1回学術団体サポート研究会学術集会 参加登録証

氏名 岸 謙治

所属 タマリンド研究会

会期: 2022年12月3日(土)~2022年12月3日(土)

オンデマンド: 2022年12月5日(月)~2022年12月31日(土)

メールアドレス: kenji671@bppkor.ba

参加申込日時: 2022-10-23 11:04:47

金額: 3000円

同時入会: すでに会員

URL: aoss-demo.emuyn.net



このQRコードは、会場での参加確認に利用します。

開催まであと 41日です。皆様のご参加をお待ちしております。

参加確認

デモサイトで実際の機能をお試ください

参加登録証の認証と参加確認

- 学術集会会場では、参加確認ツールを Android や iPhone で起動し、参加登録証の画面の QR コードを読み取って参加確認ができます。
- その結果はデータベースに登録されます。

学術集会参加事前登録一覧

行数/ページ 200

検索したい文字を入力してください

<input type="checkbox"/>	氏名	メールアドレス	郵便番号	住所	所属	支払い済み	参加確認日時	同時入会	会員ID
<input type="checkbox"/>	島本 卓也	takuyashimamoto@gkrrn.nkw	103-0011	東京都 中野区 横大伝馬町		00		すでに会員	demo00002
<input type="checkbox"/>	新垣 一路	iaragaki@tcvrdh.liu.ic	162-0855	東京都 新宿区 二丁目 4-9-10	研究 研究会	3000	2022-10-23 13:37:37	すでに会員	demo00001

参加確認が済んでいます

学術団体サポート EMUYN 学術団体サポート研究会
by EMUYN LLC

学術集会参加確認ツール

利用方法を表示 編集

QR コードを検出しました



印刷: 2022年12月30日(土) - 2022年12月30日(土)
オンライン印刷: 2022年12月5日(月) - 2022年12月5日(月)

メールアドレス: iaragaki@tcvrdh.liu.ic
印刷日時: 2022-10-23 10:24:14
金額: 3000円
同時入会: すでに会員
URL: aoss-demo.emuyn.net

参加確認処理を行いました

スキャンを再開

EMUYN 学術団体DXシステム

学術集会 発表演題管理機能のご紹介

演題のウェブ登録から抄録作成まで

- 演題のウェブ登録
- 演題採否の選定
 - 採否の連絡をメール配信
- 発表用資料のアップロード
- 発表セクションの設定
- 抄録集の作成

02-1) phi29DNAポリメラーゼを用いた
ネストされた全ゲノム増幅によるユニ
バーサル非メチル化コントロールDNA
の合成

滝見 百花¹⁾、島居 桃香¹⁾、鈴木 眞子¹⁾、
荒井 穂月²⁾、新倉 葵衣²⁾
梅研究所¹⁾、かほす研究所²⁾

遺伝子プロモーター領域のCpGアイランドのメチル化を検出するための高感度メソッドの最適化には、適切なメチル化および非メチル化コントロールDNAが必要で、ユニバーサルメチル化コントロールDNAが利用可能ですが、すべてのメチル化シトシンからメチル基を除去するためのデメチラーゼが利用できないため、ユニバーサル非メチル化コントロール(DUC) DNAは作成されていません。DNAポリメラーゼによって合成されたDNAにはメチル化シトシンが含まれていないことに基づいて、phi29 DNAポリメラーゼを使用したネストされた全ゲノム増幅 (WGA) によってUUCDNAを作成する方法を開発しました。UUCでのテンプレートゲノムDNAのコグミネーションは、わずか 8.1×10^{-7} であり、メチル化特異的PCRなどのメチル化研究に使用される高感度メソッドの検出限界を下回りました。マイクロサテライトマーカークの評価は、ネストされたphi29 WGAでさえ、初期テンプレートとして非常に少量のゲノムDNAを使用して、非常に正確で一貫した増幅を達成することを示しました。ネストされたphi29WGAによって作成されたUUCDNAは、メチル化分析に非常に役立ちます。

02-2) 血清中の遊離循環DNAの完全性
による乳房腫瘍の進行の予測

益子 圭一¹⁾、高嶋 敏¹⁾、小西 幸司²⁾
アポカド研究所¹⁾、あんず研究所²⁾

目的：
血清中に循環する無細胞DNAは、悪性腫瘍の分子バイオマーカーの候補です。アポトーシス細胞から放出される均一に切断されたDNAとは異なり、死んだ癌細胞から放出されるDNAはサイズが異なります。全DNAに対するより長い断片の比率である血清DNAの完全性は、乳がんの進行を検出するために臨床的に有用である可能性があります。

患者と方法：

51人の健康な女性と83人の原発性乳がんの女性(2つの米国がん合同委員会ステージ0、24ステージI、27ステージII、21ステージIII、および8ステージIV)の血清サンプルを術前に評価しました。血清DNAの完全性は、ALUDNAリピートのフラグメント長に依存する定量的リアルタイムポリメラーゼ連鎖反応によって評価されました。

結果：

平均血清DNAの完全性は、健康な女性よりもステージII、III、およびIVの乳がん患者で有意に高かった(それぞれ $P = .005$ 、 $P < .0001$ 、および $P = .002$)。I期以上の進行性乳がん患者を健康な女性と区別するための受検者動作特性 (ROC) 曲線は、曲線下面積 (AUC) が 0.79 (95%CI、 $0.70 \sim 0.88$) でした。平均血清DNAの完全性は、腫瘍のサイズと正の相関があり ($r = 0.48$; $P < .0001$)、リンパ管浸潤の存在下で有意に高かった (LPI; 0.26 ± 0.02 v 0.19 ± 0.02 ; $P < .0001$) またはリンパ節 (LN) 転移 (0.27 ± 0.02 v 0.14 ± 0.02 ; $P < .0001$)。LN転移を識別するためのROC曲線のAUCは 0.81 (95%CI、 $0.73 \sim 0.88$) でした。多変量解析でLN転移を予測するには、血清DNAの完全性とLVIが有意でした(それぞれ $P = .002$ および $P < .0001$)。

結論：

血清循環DNAの完全性は、乳がんの腫瘍の進行と局所的なLN転移を検出するための有望な分子バイオマーカーです。

出力された抄録集原稿の例

演題登録

デモサイトで実際の機能をお試ください

発表演題の登録

- 学術集会演題登録ページから発表演題を登録します。
- サイト基本設定ページで設定された演題登録期間のみ、登録可能です。
- 図に表示のほか、COIの有無、COIありの場合はその内容、プライバシーポリシーの確認の項目が標準で追加されます。
- 登録者には、登録内容の修正のためのURLを含むメールが送信されます。

第99回 □□□□□□研究会学術集会

* 必須項目

筆頭演者連絡先

メールアドレス *

発表内容

希望するセッション *

選択してください

演題名 *

演者 *

所属が複数の場合は、","で区切って入力してください。

氏名 所属

要旨 *

文字装飾が使えますが、必要最低限にとどめてください。

B I U x₂ x² ☰ ☷

0 文字

すべての連絡はメールで行うことを基本とします

セッションのリストは予め設定しておきます

演者は複数登録可能です。各々の所属も複数登録可能です。

要旨には、最低限の装飾が可能です。入力された文字数が右下に表示されます。

登録者による発表演題の修正

- 登録内容の修正もウェブから可能です。演題登録期間（サイト基本設定 ページで設定）を過ぎると、修正はできなくなります。
- 修正は、登録者あてに送付されたメールに記載の URL にアクセスして行います。
 - 演題番号とパスワードによる方式ではありません。
 - URL には暗号化キーが含まれており、これが一致した場合にアクセスできます。
- この方式では、「パスワードを忘れる」というトラブルがないため、担当者への問い合わせが少なくなり負担が軽減します。
 - 問い合わせに対応するには、メール送信履歴からメールを再送信する機能をご利用いただけます。

演題の選定

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

採否の判定

- 登録期間が終了したら、学術集会委員会にて演題の採否を決定していただきます。
- 演題登録一覧 ページ にて登録演題をクリックしますと、学術集会演題レビュー・選考ページ が表示されますので、採否の判定を入力してください。
- EMUYN LLCの提供する Web会議をぜひご利用ください。

採否判定

選考結果 *

- 採用
 非採用

選考理由

選考結果が非採用の場合は必ず記載をお願いします

演題登録者へのメール連絡

- 採否が確定したら、演題登録一覧より演題登録者へメールを送信します。
- 本文中には、登録内容の修正や、発表のためのファイルのアップロードのURLが表示されます。

個別メールのプレビュー

プレビューする送信先を選択

メールタイトル

研究会 学術集会 演題の選考結果

研究会 () 様

研究会に演題登録頂きありがとうございます

【選考結果】
選考の結果は 採用 です。
発表セクションは 口演 (一般):医療安全:手術 となります。

発表用のファイルを、
<https://tsr.datsu.info/%E5%AD%A6%E8%A1%93%E9%9B%86%E4%BC%9A/%E6%BC%94%E9%A1%8C%E7%99%BB%E9%8C%B2?revise=ab905a502fc59c75aba05ffd401db58f> よりアップロードしてください。

本文

詳細は <https://> .com/ をご参照ください。

なお、不明点がございましたらホームページのお問合せよりご連絡ください。

URL
E-mail:

送信前の最終確認をしました

メールを送信

送信先ごとの個別の文面をプレビューできます

タイトル及び本文のテンプレートはシステムであらかじめ設定された内容となります。この画面で直接編集して修正や追加をすることができます。

登録内容の修正や、発表のためのファイルのアップロードのURLが表示されます。

メールの署名は基本設定画面で設定します

十分確認してから送信してください

演題登録者によるファイルアップロード

- 演題登録者は、メールに記載のURLから、発表用のパワーポイントなどのファイルをアップロードできます。
- ファイルの内容の詳細は、主催者側で規定してください。
- アップロードされたファイルは、演題登録者毎のフォルダに保管されます。



事務局はフォルダ内容を確認できます



発表セクションの設定と演題の割り付け

デモサイトで実際の機能をお試ください

発表セクションの設定

- 発表セクションのリストは、学術集会設定 ページで設定しておきます。
 - 演題登録時に表示する希望セクションとは対応していません。
- 発表セクションは、大分類、中分類、小分類の三段階に区分けできます。
- 各セクションには、ラベルを付与できます
- 各セクションは、抄録集に載せる順に指定してください。
- ラベル、セクション名は演題の割付後に変更することはできません。
 - 割付が解除されてしまいます。
 - 座長や司会などの付加情報は変更可能です。

抄録集の作成

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

抄録集 原稿

出力例

発表セクション

口演（一般）
医療安全
手術

座長・司会

座長： 間 黒男（ボン骨医科大学外科）
司会： ビノコ

- 1) 髄膜炎および脳炎の診断のための臨床メタゲノムシーケンシング
Wilson Michael R ¹⁾, Sample Hannah A ²⁾, Zorn Kelsey C ²⁾, Arevalo Shaun ³⁾, Yu Guixia ³⁾, Neuhaus John ⁴⁾, Federman Scot ⁵⁾
Departments of Neurology UCSF ¹⁾, Departments of Biochemistry and Biophysics UCSF ²⁾, Departments of Laboratory Medicine UCSF ³⁾, Departments of Epidemiology and Biostatistics UCSF ⁴⁾, UCSF Abbott Viral Diagnostics and Discovery Center ⁵⁾
- 2) ピーナッツアレルギーのリスクがある乳児におけるピーナッツ消費のランダム化試験
DuToit George ¹⁾, Roberts Graham ²⁾, Sayre Peter H ²⁾, Bahmson Henry I ²⁾, Radulovic Suzana ¹⁾, Santos Alexandra F ¹⁾
Department of Pediatric Allergy King's College London and Guy's and St. Thomas' National Health Service Foundation Trust London ¹⁾, University of Southampton and National Institute for Health Research Respiratory Biomedical Research Unit ²⁾
- 3) 膵臓癌における新抗原T細胞受容体遺伝子治療
Leidner Rom ¹⁾, Silva Nelson Sanjuan ¹⁾, Huang Huayu ²⁾, Sprott David ²⁾, Zheng collapse ²⁾, Shih Yi-Ping ²⁾, Leung Amy ²⁾
Earle A. Chilee Research Institute ¹⁾, ²⁾

演題名と発表者の リスト

セクションごとの演題一覧

1) 髄膜炎および脳炎の診断のための臨床メタゲノムシーケンシング

Wilson Michael R ¹⁾, Sample Hannah A ²⁾, Zorn Kelsey C ²⁾, Arevalo Shaun ³⁾, Yu Guixia ³⁾, Neuhaus John ⁴⁾, Federman Scot ⁵⁾
Departments of Neurology UCSF ¹⁾, Departments of Biochemistry and Biophysics UCSF ²⁾, Departments of Laboratory Medicine UCSF ³⁾, Departments of Epidemiology and Biostatistics UCSF ⁴⁾, UCSF Abbott Viral Diagnostics and Discovery Center ⁵⁾

バックグラウンド：

脳脊髄液（CSF）のメタゲノム次世代シーケンシング（NGS）は、1回の検査で広範囲の病原体を特定できる可能性を秘めています。

方法：

1年間の多施設前向き研究で、入院患者の感染性髄膜炎および脳炎の診断におけるCSFのメタゲノムNGSの有用性を調査しました。メタゲノムNGSの病原体に対するすべての陰性検査は、直交検査室検査によって確認されました。医師のフォードバックは、臨床微生物配列決定委員会との電話会議および調査によって引き出されました。臨床効果は追加的チャートレビューによって評価されました。

結果：

8つの病院で204人の小児および成人患者を登録しました。患者は重症で、48.5%が集中治療室に入院しており、研究対象の全患者の30日死亡率は11.3%でした。神経系の合計58の感染症が37人の患者（27.8%）で診断されました。これらの58の感染症のうち、メタゲノムNGSにより、感染源の病院での臨床検査では特定されなかった13件（22%）が特定されました。残りの45の感染（78%）のうち、メタゲノムNGSは18で同時診断を行いました。メタゲノムNGSによって特定されなかった26の感染のうち、11は血清学的検査のみによって診断され、7はCSF以外の組織サンプルから診断され、8は陰性でした。CSF中の病原体の力価が低いため、メタゲノムNGSについて、メタゲノムNGSのみによって行われた13件の診断のうち合計8件が臨床効果があり、13件中7件が治療の指針となりました。

結論：

ルーチンの微生物学的検査は、多くの場合、すべての神経侵襲性病原体を検出するには不十分です。この研究では、髄膜炎または脳炎の患者から得られたCSFのメタゲノムNGSにより、神経学的感染症の診断が改善され、場合によっては実用的な情報が提供されました。（米国立衛生研究所などから研究助成を受けた。PDAID ClinicalTrials.gov 番号、NCT02910037）。

演題内容

配置は 1x1, 1x2, 2x1... など指定可能
(この例では 1x1)

セクションにラベルを設定した場合

- シンポジウム 患者の権利 のセクションに、SY1 のラベルを付けた例をお示しします。

[SY1] シンポジウム:患者の権利 {座長:本間丈太郎 (東亜大学外科)}

- このセクションは、抄録集では次のように表示されます。

SY1 シンポジウム 患者の権利

座長: 本間丈太郎 (東亜大学外科)

SY1-1) 膵臓癌における新抗原T細胞受容体遺伝子治療

Leidner Rom ¹⁾, Silva Nelson Sanjuan ¹⁾, Huang Huayu, Sprott David, Zheng coll
collapse, Shih Yi-Ping, Leung Amy

Earle A. Chiles Research Institute ¹⁾

SY1-2) 髄膜炎および脳炎の診断のための臨床メタゲノムシーケンシング

Wilson Michael R ¹⁾, Sample Hannah A ²⁾, Zorn Kelsey C ²⁾, Arevalo Shaur

SY1-1) 膵臓癌における新抗原T細胞受容体遺伝子治療

Leidner Rom ¹⁾, Silva Nelson Sanjuan ¹⁾, Huang Huayu, Sprott David, Zheng coll
Yi-Ping, Leung Amy

Earle A. Chiles Research Institute ¹⁾

進行性転移性膵臓がん患者は、変異型 KRAS G12D を標的とする 2 つの同種 HLA-C*08
細胞受容体 (TCR) をクローン的に発現するように遺伝子操作された 16.2×10^9 個の
単回注入で治療されました。腫瘍によって表現されます。患者は内臓転移の退縮を示
(固形腫瘍の応答評価基準、バージョン 1.1 によると、全体で 72% の部分応答)。応答
進行中でした。遺伝子操作された T 細胞は、細胞移植の 6 か月後、すべての循環末梢
細胞に検出され、患者は、CRP、LDH、および、変異型標的抗体

枠内に表示しきれない場合

- 枠内に表示しきれない演題に対しては、個別にフォントと行間を小さくできます。

筆者と抄録が長すぎて、枠内に表示しきれいていません。

結果：皮膚ブリアツチン抗原陽性集団の58のうち、生後4か月までのピーナッツアレルギーの有病率は1.9%でした (P=0.004)。重篤な有害事象の発生率に群間で有意差は

12-2) 髄膜炎および脳炎の診断のための臨床メタゲノムシーケンシング

がある乳児におけるピーナッツ消費のランダム化試験

DuToit George ¹⁾, Roberts Graham ²⁾, Sayre Peter H ²⁾, Bahnon Henry T ²⁾, Radulovic Suzana ¹⁾, Santos Alexandra F ¹⁾
Department of Pediatric Allergy King's College London and Guy's and St. Thomas' National Health Service Foundation Trust London ¹⁾, University of Southampton and National Institute for Health Research Respiratory Biomedical Research Unit ²⁾

バックグラウンド：西側諸国の子供のピーナッツアレルギーの有病率は過去 10 年間で 2 倍になり、ピーナッツアレルギーはアフリカとアジアで明らかに増加しています。ピーナッツアレルギーのリスクが高い乳児のピーナッツアレルギーの発症を防ぐのにどの戦略が最も効果的かを評価して、アレルギーの重症化のリスクを低減させる。無作為化比較試験で、生後 80 か月までピーナッツを摂取するかどうかを決定する。無作為化比較試験の結果を比較して、アレルギーの有病率を評価する。ピーナッツアレルギーの発症を防ぐのにどの戦略が最も効果的かを評価して、アレルギーの重症化のリスクを低減させる。無作為化比較試験で、生後 80 か月までピーナッツを摂取するかどうかを決定する。無作為化比較試験の結果を比較して、アレルギーの有病率を評価する。

Wilson Michael R ¹⁾, Sample Hannah A ²⁾, Zorn Kelsey C ²⁾, Arevalo Shaun ³⁾, Yu Guixia ³⁾, Neuhaus John ⁴⁾, Federman Scot ⁵⁾
Departments of Neurology UCSF ¹⁾, Departments of Biochemistry and Biophysics UCSF ²⁾, Departments of Laboratory Medicine UCSF ³⁾, Departments of Epidemiology and Biostatistics UCSF ⁴⁾, UCSF Abbott Viral Diagnostics and Discovery Center ⁵⁾

バックグラウンド：脳脊髄液 (CSF) のメタゲノム次世代シーケンシング (NGS) は、1 回の検査で広範囲の病原体を特定できる可能性を秘めています。方法：1 年間の多施設前向き研究で、入院患者の感染性髄膜炎および脳炎の診断における CSF のメタゲノム NGS の有用性を調査しました。メタゲノム NGS の病原体に対するすべての陽性検査は、直交検査室検査によって確認されました。医師のフォワードバックは、臨床微生物配列決定委員会との電話会議および調査によって引き出されました。結果：髄膜炎および脳炎の診断に NGS が有用であると評価されました。

204 人の小児および成人患者は入院しており、研究対象の全死亡率は 11.3% でした。神経の感染症が 57 人の患者で診断されました。これらの 58 の感染症のうち、メタゲノム NGS により

「縮」ボタンでフォントが小さくなり、行間も狭くなります。

感染のうち、11 は血清学的検査のみによって診断され、7 は CSF 以外の組織サンプルから診断され、8 は陰性でした。CSF 中の病原体の力価が低いため、メタゲノム NGS によって

02-1) ピーナッツアレルギーのリスクがある乳児におけるピーナッツ消費のランダム化試験

DuToit George ¹⁾, Roberts Graham ²⁾, Sayre Peter H ²⁾, Bahnon Henry T ²⁾, Radulovic Suzana ¹⁾, Santos Alexandra F ¹⁾
Department of Pediatric Allergy King's College London and Guy's and St. Thomas' National Health Service Foundation Trust London ¹⁾, University of Southampton and National Institute for Health Research Respiratory Biomedical Research Unit ²⁾

バックグラウンド：西側諸国の子供のピーナッツアレルギーの有病率は過去 10 年間で 2 倍になり、ピーナッツアレルギーはアフリカとアジアで明らかに増加しています。ピーナッツアレルギーのリスクが高い乳児のピーナッツアレルギーの発症を防ぐのにどの戦略が最も効果的かを評価して、アレルギーの重症化のリスクを低減させる。無作為化比較試験で、生後 80 か月までピーナッツを摂取するかどうかを決定する。無作為化比較試験の結果を比較して、アレルギーの有病率を評価する。

結果：髄膜炎および脳炎の診断に NGS が有用であると評価されました。方法：1 年間の多施設前向き研究で、入院患者の感染性髄膜炎および脳炎の診断における CSF のメタゲノム NGS の有用性を調査しました。メタゲノム NGS の病原体に対するすべての陽性検査は、直交検査室検査によって確認されました。医師のフォワードバックは、臨床微生物配列決定委員会との電話会議および調査によって引き出されました。結果：髄膜炎および脳炎の診断に NGS が有用であると評価されました。

204 人の小児および成人患者は入院しており、研究対象の全死亡率は 11.3% でした。神経の感染症が 57 人の患者で診断されました。これらの 58 の感染症のうち、メタゲノム NGS により

「縮」ボタンでフォントが小さくなり、行間も狭くなります。

感染のうち、11 は血清学的検査のみによって診断され、7 は CSF 以外の組織サンプルから診断され、8 は陰性でした。CSF 中の病原体の力価が低いため、メタゲノム NGS によって

02-2) 髄膜炎および脳炎の診断のための臨床メタゲノムシーケンシング

Wilson Michael R ¹⁾, Sample Hannah A ²⁾, Zorn Kelsey C ²⁾, Arevalo Shaun ³⁾, Yu Guixia ³⁾, Neuhaus John ⁴⁾, Federman Scot ⁵⁾
Departments of Neurology UCSF ¹⁾, Departments of Biochemistry and Biophysics UCSF ²⁾, Departments of Laboratory Medicine UCSF ³⁾, Departments of Epidemiology and Biostatistics UCSF ⁴⁾, UCSF Abbott Viral Diagnostics and Discovery Center ⁵⁾

バックグラウンド：西側諸国の子供のピーナッツアレルギーの有病率は過去 10 年間で 2 倍になり、ピーナッツアレルギーはアフリカとアジアで明らかに増加しています。ピーナッツアレルギーのリスクが高い乳児のピーナッツアレルギーの発症を防ぐのにどの戦略が最も効果的かを評価して、アレルギーの重症化のリスクを低減させる。無作為化比較試験で、生後 80 か月までピーナッツを摂取するかどうかを決定する。無作為化比較試験の結果を比較して、アレルギーの有病率を評価する。

結果：髄膜炎および脳炎の診断に NGS が有用であると評価されました。方法：1 年間の多施設前向き研究で、入院患者の感染性髄膜炎および脳炎の診断における CSF のメタゲノム NGS の有用性を調査しました。メタゲノム NGS の病原体に対するすべての陽性検査は、直交検査室検査によって確認されました。医師のフォワードバックは、臨床微生物配列決定委員会との電話会議および調査によって引き出されました。結果：髄膜炎および脳炎の診断に NGS が有用であると評価されました。

204 人の小児および成人患者は入院しており、研究対象の全死亡率は 11.3% でした。神経の感染症が 57 人の患者で診断されました。これらの 58 の感染症のうち、メタゲノム NGS により

「縮」ボタンでフォントが小さくなり、行間も狭くなります。

感染のうち、11 は血清学的検査のみによって診断され、7 は CSF 以外の組織サンプルから診断され、8 は陰性でした。CSF 中の病原体の力価が低いため、メタゲノム NGS によって

枠内に収まりました

入院しており、研究対象の全患者の 30 日死亡率は 11.3% でした。神経系の合計 58 の感染症が 57 人の患者 (27.8%) で診断されました。これらの 58 の感染症のうち、メタゲノム NGS により、感染性の病原体の力価が低いため、メタゲノム NGS によって診断され、7 は CSF 以外の組織サンプルから診断され、8 は陰性でした。CSF 中の病原体の力価が低いため、メタゲノム NGS によって診断された 13 件の診断のうち合計 8 件の臨床結果があり、13 件中 7 件が治療の指針となりました。

「拡」で戻せます



抄録集の仕上げ

- いったん、ブラウザの印刷機能から PDF で出力して、製本用のソフトに読み込むとよいでしょう。
- より簡便には、まず ファイルを docx 形式に変換し、Microsoft Word にて編集作業をすることをお勧めします。変換には、PDF の開発元である Adobe のツールが利用できることを確認しています。

<https://www.adobe.com/jp/acrobat/online/pdf-to-word.html>

- 抄録集が完成したら、適宜 PDF に変換して、会員向けダウンロードコーナーに登録したり演題登録者にメール送信してください。



01 口演（一般）

医療安全

手術

座長：間 黒男（ポソ骨医科大学外科）

司会：ピノコ

01-1) 結腸直腸癌または膨大部周囲癌の患者の血清における遊離循環DNAの完全性の増加：ALUリピートの直接定量PCR

高山 瑠衣^{1) 2)}，野中 創¹⁾，大坪 汎平¹⁾，若松 友洋¹⁾，向井 昭夫¹⁾，栗山 清十郎^{1) 3)}，植木 佳歩^{1) 3)}

ゴールドンベリー研究所¹⁾，ココナッツ研究所²⁾，さくらんぼ研究所³⁾

01-2) 12q23でのAPAF-1遺伝子座の対立遺伝子の不均衡は、結腸直腸癌の進行に関連しています

新垣 一路¹⁾，島本 卓也²⁾，広川 紗羅²⁾，益子 圭一³⁾

あけび研究会¹⁾，アサイー研究所²⁾，アボカド研究所³⁾

01-1) 結腸直腸癌または膨大部周囲癌の患者の血清における遊離循環DNAの完全性の増加：ALUリピートの直接定量PCR

高山 瑠衣^{1) 2)}, 野中 創¹⁾, 大坪 汎平¹⁾, 若松 友洋¹⁾, 向井 昭夫¹⁾, 栗山 清十郎^{1) 3)}, 植木 佳歩^{1) 3)}
ゴールデンベリー研究所¹⁾, ココナッツ研究所²⁾, さくらんぼ研究所³⁾

バックグラウンド：

血液中を循環する無細胞DNAは、悪性腫瘍のバイオマーカー候補です。アポトーシスを起こした非罹患細胞から放出される均一に切断されたDNAとは異なり、死んだ癌細胞から放出されるDNAはサイズが異なります。結腸直腸癌（CRC）または膨大部周囲癌（PAC）の患者の潜在的なバイオマーカーとして、血清中の長いDNA断片と短いDNA断片の比率（DNAの完全性）を測定する新しい方法を開発しました。

方法：

CRCの32人の患者（3人のステージI、14人のステージII、6人のステージIII、および9人のステージIVの患者）、19人のPACの患者（2人のステージI、9人のステージII、1人のステージIII、および7人のステージIVの患者）からの血清、そして51人の健康なボランティアは、異なる長さのDNAを増幅する2セットのプライマー（115および247 bp）を用いたALUリピートの定量的リアルタイムPCR（ALU-qPCR）によって評価されました。DNA精製なしでALU-qPCRのテンプレートとして血清を直接使用しました。DNAの完全性は、115bpALUに対する247bpALUのqPCR結果の比率として決定されました。

結果：

ALU-qPCRの検出限界は0.01pgのDNAでした。DNA精製を排除することで、技術的なアーティファクトと試薬/人件費が削減されました。血清DNAの完全性は、ステージI/IIおよびIII/IV CRCおよびステージI/IIおよびIII/IV PACで有意に増加しました（それぞれ、 $P = 0.002$ 、 $P = 0.006$ 、 $P = 0.022$ 、および $P < 0.0001$ ）。CRCおよびPACを検出するためのROC曲線には、それぞれ0.78および0.80の曲線の下領域がありました。

結論：

ダイレクトALU-qPCRは、血清DNAの完全性を測定するための、堅牢で高感度、高スループットの方法です。DNAの完全性は、CRCおよびPACの検出と評価のための潜在的な血清バイオマーカーです。

01-2) 12q23でのAPAF-1遺伝子座の対立遺伝子の不均衡は、結腸直腸癌の進行に関連しています

新垣 一路¹⁾, 島本 卓也²⁾, 広川 紗羅²⁾, 益子 圭一³⁾

あけび研究会¹⁾, アサイー研究所²⁾, アボカド研究所³⁾

染色体遺伝子座12q23に位置するAPAF-1遺伝子は、p53の下流のミトコンドリアアポトーシス経路の重要な因子であり、潜在的な腫瘍抑制遺伝子です。対立遺伝子の不均衡（AI）によるAPAF-1遺伝子の機能不全は、結腸直腸癌（CRC）の発症と進行に寄与すると仮定しました。APAF-1遺伝子座でのAIとCRCおよび腺腫のマイクロサテライト不安定性（MIN）は、複数のマイクロサテライトマーカーによって評価されました。AIの頻度は、腫瘍の進行とともに大幅に増加しました。33例中0例

（0%）の腺腫、49例中14例（29%）の原発性CRC、および34例中18例（53%）の肝転移にAIが認められた。合計12の転移が対応する一次CRCと一致した。12組中11組（92%）で、転移は対応する原発腫瘍と同じAI状態でした。APAF-1 mRNA転写レベルは、肝転移におけるAIによって有意に減少しました（ $P = 0.009$ ）。プロモーターの高メチル化は、メチル化特異的PCRによって35（9%）の一次CRCのうちの3つと15（7%）の肝転移のうちの1つで発見されましたが、AIとは相関していませんでした。MINは49の11（23%）の一次CRCで観察され、好ましい予後因子でした。我々の結果は、AIによって引き起こされるAPAF-1遺伝子ハプロ不全が腫瘍の進行とともに増加し、肝転移に関連していることを示唆している。

02 口演（一般）

医療安全 検査

座長：ピノコ

02-1) phi29DNAポリメラーゼを用いたネストされた全ゲノム増幅によるユニバーサル非メチル化コントロールDNAの合成

浅見 百花¹⁾, 鳥居 桃香¹⁾, 鈴木 眞子¹⁾, 荒井 柚月²⁾, 新倉 葵衣²⁾
柿研究所¹⁾, かぼす研究所²⁾

02-2) 血清中の遊離循環DNAの完全性による乳房腫瘍の進行の予測

益子 圭一¹⁾, 高嶋 敏¹⁾, 小西 幸司²⁾
アボカド研究所¹⁾, あんず研究所²⁾

02-1) phi29DNAポリメラーゼを用いた
ネストされた全ゲノム増幅によるユニ
バーサル非メチル化コントロールDNAの
合成

浅見 百花¹⁾, 鳥居 桃香¹⁾, 鈴木 眞子¹⁾, 荒井 柚月²⁾, 新倉 葵衣²⁾
柿研究所¹⁾, かぼす研究所²⁾

遺伝子プロモーター領域のCpGアイランド
のメチル化を検出するための高感度メソ
ッドの最適化には、適切なメチル化およ
び非メチル化コントロールDNAが必要で
す。ユニバーサルメチル化コントロール
DNAが利用可能ですが、すべてのメチル化
シトシンからメチル基を除去するための
デメチラーゼが利用できないため、ユニ
バーサル非メチル化コントロール (UUC)
DNAは作成されていません。DNAポリメ
ラーゼによって合成されたDNAにはメチル化
シトシンが含まれていないことに基づい
て、phi29 DNAポリメラーゼを使用したネ
ストされた全ゲノム増幅 (WGA) によって
UUCDNAを作成する方法を開発しました。
UUCでのテンプレートゲノムDNAのコンタ
ミネーションは、わずか 3.1×10^{-7}
であり、メチル化特異的PCRなどのメチル
化研究に使用される高感度メソッドの検
出限界を下回りました。マイクロサテラ
イトマーカークの評価は、ネストされた
phi29 WGAでさえ、初期テンプレートとし
て非常に少量のゲノムDNAを使用して、非
常に正確で均一な増幅を達成すること
を示しました。ネストされたphi29WGAによ
って作成されたUUCDNAは、メチル化分析
に非常に役立ちます。

02-2) 血清中の遊離循環DNAの完全性に
よる乳房腫瘍の進行の予測

益子 圭一¹⁾, 高嶋 敏¹⁾, 小西 幸司²⁾
アボカド研究所¹⁾, あんず研究所²⁾

目的:

血清中を循環する無細胞DNAは、悪性腫瘍
の分子バイオマーカーの候補です。アポ
トーシス細胞から放出される均一に切断
されたDNAとは異なり、死んだ癌細胞から
放出されるDNAはサイズが異なります。全
DNAに対するより長い断片の比率である血
清DNAの完全性は、乳がんの進行を検出す
るために臨床的に有用である可能性があ
ります。

患者と方法:

51人の健康な女性と83人の原発性乳がん
の女性 (8つの米国がん合同委員会ステ
ージ0、24ステージI、27ステージII、21ス
テージIII、および3ステージIV) の血清
サンプルを術前に評価しました。血清DNA
の完全性は、ALUDNAリピートのフラグメ
ント長に依存する定量的リアルタイムポ
リメラーゼ連鎖反応によって評価されま
した。

結果:

平均血清DNAの完全性は、健康な女性より
もステージII、III、およびIVの乳がん患
者で有意に高かった (それぞれ $P = .005$, $P < .0001$, および $P = .002$)。II
期以上の進行性乳がん患者を健康な女性
と区別するための受信者動作特性 (ROC)
曲線は、曲線下面積 (AUC) が0.79

(95%CI, 0.70~0.86) でした。平均血
清DNAの完全性は、浸潤癌のサイズと正の
相関があり ($r = 0.48$; $P < .0001$)、リ
ンパ管浸潤の存在下で有意に高かった

(LVI; 0.25 ± 0.02 v 0.17 ± 0.02 ; $P < .0001$) またはリンパ節 (LN) 転移

(0.27 ± 0.02 v 0.14 ± 0.02 ; $P < .0001$)。LN転移を識別するためのROC
曲線のAUCは0.81 (95%CI, 0.72~0.89)
でした。多変量解析でLN転移を予測する
には、血清DNAの完全性とLVIが有意でし
た (それぞれ $P = .0002$ および $P < .0001$)。

結論:

血清循環DNAの完全性は、乳がんの腫瘍の
進行と局所的なLN転移を検出するための
有望な分子バイオマーカーです。

03 口演（一般） 診療の質

座長：神代 一人（西城医院）

03-1) APC、K-ras遺伝子およびマイクロサテライト不安定性に焦点を当てた潰瘍性大腸炎関連腫瘍の遺伝的変化

堀川 美央¹⁾，大高 利津子¹⁾，飯田 章平¹⁾，山村 悟¹⁾，木村 咲月^{1) 2) 3)}

パイナップル研究所¹⁾，はっさく研究所²⁾，バナナ研究所³⁾

03-2) 血漿中よりも血清中の遊離循環DNAの量が多いのは、主に分離中の汚染された外来DNAが原因ではありません

坂 敏雄¹⁾，今田 亜子²⁾，望月 真子³⁾，岡 美穂⁴⁾，細井 花恋⁵⁾

金柑研究所¹⁾，グァバ研究所²⁾，クコの実研究所³⁾，クランベリー研究所⁴⁾，グレープフルーツ研究所⁵⁾

03-1) APC、K-ras遺伝子およびマイクロサテライト不安定性に焦点を当てた潰瘍性大腸炎関連腫瘍の遺伝的変化

堀川 美央¹⁾、大高 利津子¹⁾、飯田 章平¹⁾、山村 悟¹⁾、木村 咲月^{1) 2) 3)}
パイナップル研究所¹⁾、はっさく研究所²⁾、バナナ研究所³⁾

潰瘍性大腸炎 (UC) 関連腫瘍 (UCAN) の遺伝的変化の状態は、結腸直腸癌の特定の部分に見られるマイクロサテライト不安定性 (MSI)、および腺腫様多発結腸ポリープ (APC) 遺伝子とK-ras遺伝子に焦点を当てて調査されました。、散発性結腸直腸腫瘍形成の初期段階で突然変異が発生する。当院で結腸直腸切除を受けた15人のUC患者からの31人のUCANが調査された。浸潤癌の病変は8つ、高悪性度異形成 (HGD) は15、低悪性度異形成 (LGD) は8でした。DNAは、顕微解剖法によって各腫瘍性病変および対応する非腫瘍性組織から抽出されました。9つのマイクロサテライト遺伝子座でのMSIステータス、APC遺伝子座でのヘテロ接合性消失

(LOH)、およびK-rasコドンの12点突然変異を調べました。MSIに関しては、4/31 (13%) UCAN (癌腫: 1/8 (13%)、HGD: 2/15 (13%)、LGD: 1/8 (13%)) はMSI高 (3またはより不安定な遺伝子座) および12/31 (39%) UCAN (癌腫: 3/8 (38%)、HGD: 6/15 (40%)、LGD: 3/8 (38%)) はMSIが低かった (1または2つの不安定な遺伝子座)。APC遺伝子座のLOHは、6つの有益な (ヘテロ接合) 症例からの9つのUCANでは見つかりませんでした。UCANのK-ras変異率は3/31

(9.7%) (癌腫: 2/8 (25%)、HGD: 1/15 (7%)、LGD: 0/8) でした。MSIはUCANで比較的一般的であり、UCANの腫瘍形成の初期段階に存在しますが、APC遺伝子とK-ras遺伝子の遺伝的変化の関与はわずかです。MSIはUCにおける腫瘍性リスクの増加のメカニズムの1つである可能性があり、UCANは散発性癌とは異なる発癌経路を介して発症する可能性があります。

03-2) 血漿中よりも血清中の遊離循環DNAの量が多いのは、主に分離中の汚染された外来DNAが原因ではありません

坂 敏雄¹⁾、今田 亜子²⁾、望月 真子³⁾、岡 美穂⁴⁾、細井 花恋⁵⁾
金柑研究所¹⁾、グアバ研究所²⁾、クコの実研究所³⁾、クランベリー研究所⁴⁾、グレープフルーツ研究所⁵⁾

血清および血漿から単離された循環DNAは、癌を含むさまざまな疾患において有用なバイオマーカーであることが示されています。伝えられるところによると、血清には血漿よりも多くの遊離循環DNAが含まれています。この根本的な理由は明確ではありませんが、結果の解釈と適切なリソースの使用に臨床的影響を与える可能性があるため、重要です。腫瘍患者から24対の血清および血漿サンプルを収集し、血清中のDNAの感度が0.1 pg / microLであるALUリピートのリアルタイム定量PCR (qPCR) によって自由循環DNAを定量しました。プラズマ。ALU-qPCRは血清/血漿からのDNA精製を必要としないため、DNA損失の可能性は排除されました。血清および血漿サンプルのDNA濃度は、それぞれ970 +/- 730 pg/microLおよび180 +/- 150 pg / microL (平均 +/- SD) でした。血清と血漿のペアの検体中のDNA量は、正の相関がありました (R=0.72およびP=0.0002)。血清中の総DNAの推定8.2%は無関係でした。DNAの濃度は6.1 +/- 3.5 (平均 +/- SD) であり、それを差し引いた後のペア血漿よりも血清の方が高かった。分離ステップ中に破裂した血液中の細胞からの外来DNAの寄与は、血清と血漿の違いを説明するためにわずかでした。考えられる説明は、全血からの分離中のDNAの不均等な分布でした。我々は、血清がバイオマーカーとして癌関連DNAを循環させるためのより良い検体源であることを提唱します。

P ポスター

座長：天馬 賢三（アイスラー記念病院）

P-1) 直腸S状結腸腺腫性ポリポース：ポリポースの新しい実体？症例報告

棚橋 雛, 小川 達男, 市村 春花, 柴崎 陽日
デコポン研究所

P-2) 横行結腸で隆起性進行癌に発展した表在性鬱病初期癌

浜口 真紀子, 坂 栄太郎, 岸 謙治
せとか研究所

P-3) 結腸直腸組織サンプルからの損傷したDNAを最小限に抑えるために最適化された、マイクロサテライト不安定性の診断用プライマーセット

田中 遥¹⁾, 野原 松男¹⁾, 富山 葉菜²⁾, 新倉 春夫²⁾
スウィーティー研究所¹⁾, すだち研究所²⁾

P-1) 直腸S状結腸腺腫性ポリポーシス：ポリポーシスの新しい実体？症例報告

棚橋 雛，小川 達男，市村 春花，柴崎 陽日
デコボン研究所

目的：

直腸S状結腸腺腫性ポリポーシスの患者を報告します。

方法：

57歳の男性は、直腸に粘膜下浸潤性の高分化型腺癌と、直腸とS状結腸にのみ限定された非常に異常な分布を示す約100個の腺腫性ポリープを呈した。

結果：

結腸直腸疾患または関連する障害の家族歴はありませんでした。結腸外症状は見つかりませんでした。この症例は家族性大腸腺腫症の識別表現型であると考えられたため、全血の末梢サンプルからのDNAを、タンパク質切断試験と一本鎖コンフォメーション多型の組み合わせによってAPC生殖細胞変異についてスクリーニングしましたが、変異は見つかりませんでした。

結論：

この患者は、独特の分布を伴う腺腫性ポリポーシスの新しい実体を持っている可能性があります。APC変異以外の遺伝子変異が原因である可能性があります。

P-2) 横行結腸で隆起性進行癌に発展した表在性鬱病初期癌

浜口 真紀子，坂 栄太郎，岸 謙治
せとか研究所

70歳の男性を対象とした大腸内視鏡検査で、横行結腸に直径約2cmの非ポリープ状の表在性陥凹早期癌が認められた。病変は切除されず、切除不能な肝細胞癌

(HCC) が併存しているために観察された。15ヶ月後、追跡検査により、同じ部位に直径約6cmのポリープ状の隆起性進行癌が明らかになった。経動脈塞栓術によりHCCの完全奏効が誘導されたため、結腸癌を手術により切除した。結腸直腸癌は実質的な形態学的変化なしに発症するという不明確な概念があり、隆起型進行癌に発達した表在性陥凹癌は報告されていない。ここで報告された症例は、いくつかのポリープ状癌が表在性の陥凹した前駆体から生じるという証拠を提供します。2つの想定される結腸直腸発がん経路、「腺腫-がんシーケンス」と呼ばれる従来のポリープ状経路、およびいわゆる「デノボ」発がんを含む非ポリープ状経路の間には、いくらかの混合があります。

P-3) 結腸直腸組織サンプルからの損傷したDNAを最小限に抑えるために最適化された、マイクロサテライト不安定性の診断用プライマーセット

田中 遥¹⁾, 野原 松男¹⁾, 富山 葉菜²⁾, 新倉 春夫²⁾

スウィーター研究所¹⁾, すだち研究所²⁾

バックグラウンド:

顕微解剖法によってホルマリン固定されたパラフィン包埋組織から抽出された、最小量の高度に損傷したDNAからのマイクロサテライト不安定性の診断は困難です。したがって、最適化されたプライマーセットは、文書化されたものの代わりに新たに設計されました。

方法:

DNAは15のアーカイブ結腸直腸癌から抽出され、ポリメラーゼ連鎖反応のテンプレートとして使用されました。結腸直腸癌におけるマイクロサテライト不安定性の診断のために、9つの標準的なマイクロサテライトマーカー (BAT-25、BAT-26、BAT-40、D18S69、D2S123、D5S346、D10S197、D17S250、およびD18S58) が選択されました。プライマーセットのすべてのポリメラーゼ連鎖反応条件は、実験時間を節約するために統一されました。

結果:

文献に記載されている後者の5つのマーカーのプライマーセットは、損傷したDNAの効率が低いため、再設計されました。その結果、すべてのマーカーで十分に増幅されたDNAサンプルの数は、0%から93%に向上しました。

結論:

結腸直腸組織サンプルからの損傷したDNAの最小量に最適化された、マイクロサテライト不安定性の診断用プライマーセットが確立されました。

SY1 シンポジウム

患者の権利

座長：本間丈太郎（東亜大学外科）

SY1-1) 非ポリープ状結腸直腸腫瘍形成におけるAPCおよびK-ras突然変異の関与
吉井 棟上¹⁾，竹内 一華¹⁾，結城 俊彦²⁾，砂川 音々²⁾
夏みかん研究所¹⁾，ネクタリン研究所²⁾

SY1-2) 結腸直腸悪性形質転換中のp16およびRasアソシエーションドメインファミリータンパク質1aのメチル化
松島 彩希，白井 正好，近藤 慎一郎
いちご研究所

SY1-1) 非ポリープ状結腸直腸腫瘍形成におけるAPCおよびK-ras突然変異の関与

吉井 棟上¹⁾, 竹内 一華¹⁾, 結城 俊彦²⁾, 砂川 音々²⁾

夏みかん研究所¹⁾, ネクタリン研究所²⁾

この研究の目的は、非ポリープ状結腸直腸腫瘍形成におけるAPCおよびK-ras変異の役割を明らかにすることでした。63個の腺腫（31個のポリープ状、17個の表在性隆起、15個の表在性陥凹）、66個の粘膜下浸潤癌（47個のポリープ状、19個の非ポリープ状）および34個の進行癌からのDNAを、K-rasコドン12点突然変異および突然変異におけるAPC突然変異について調べた。クラスター領域。K-ras変異：表在性陥凹腺腫の頻度はポリープ状腺腫の頻度よりも低かった（0%対31%：P = 0.018）。非ポリープ状癌の頻度はポリープ状癌の頻度よりも低く（11%対56%：P = 0.0008）、ポリープ状腺腫の頻度と比較して比較的lowかった（11%対31%）。APC変異：表在性陥凹腺腫の頻度はポリープ状腺腫の頻度よりも低く（7%対43%：P = 0.016）、ポリープ状癌の頻度は非ポリープ状癌の頻度と類似していた。ポリープ状腺腫、ポリープ状癌および進行癌はほぼ同じ頻度であった。非ポリープ状癌の発生には、従来の腺腫-癌シーケンス以外の経路が存在する可能性があります。ほとんどの非ポリープ状癌の前駆体は、新規または表在性の陥凹腺腫であると考えられています。この非ポリープ状経路では、APC変異が必要であるように見えますが、K-ras変異は必須ではありません。表在性うつ病性腺腫の発症後に、新しいAPC変異が獲得される可能性があります。

SY1-2) 結腸直腸悪性形質転換中のp16およびRasアソシエーションドメインファミリータンパク質1aのメチル化

松島 彩希, 白井 正好, 近藤 慎一郎
いちご研究所

顕微解剖によるホルマリン固定パラフィン包埋アーカイブ組織（FF-PEAT）の遺伝子メチル化の正確な評価は、組織の体積が小さく、DNAが損傷しているため、依然として困難です。さらに、メチル化特異的PCR（MSP）などのメチル化評価の方法では、精製されたDNAに亜硫酸水素ナトリウム修飾（SBM）が必要であり、これによりDNAが大幅に失われます。腫瘍細胞を分離する前にDNAをinsituで修飾するオンスライドSBMは、DNA精製ステップを排除し、遺伝子メチル化の組織学的評価を可能にします。この研究では、結腸直腸悪性形質転換中の遺伝子メチル化の蓄積を検出するために、腫瘍内腺腫成分を伴う結腸直腸癌の20FF-PEATを使用したオンスライドSBMのプロトコルと使用について説明します。脱パラフィンした組織切片を亜硫酸水素ナトリウム溶液中で60℃で8時間インキュベートし、ヘマトキシリンで染色した後、顕微解剖しました。プロテイナーゼKライセートは、その後のPCRでテンプレートとして直接使用されました。オンスライドSBMを使用すると、282bpの長さのバイサルファイトダイレクトシーケンスが可能でした。改変されたDNAの収量は平均して標準のSBMの2.6倍でした。平均変換率は97%であり、その後のMSPでは偽陽性または偽陰性の結果は観察されませんでした。悪性形質転換中のp16およびRasアソシエーションドメインファミリータンパク質1aメチル化の蓄積による腫瘍内不均一性は、単一セクション内の腺腫部分と癌を比較するMSPによって示されました。オンスライドSBMは、FF-PEATを使用したほとんどのメチル化研究に適用できます。これにより、固形腫瘍内のメチル化の不均一性の詳細な腫瘍内分析が可能になります。オンスライドSBMは、最小限の疾患と発がん性プロセスにおけるエピジェネティックなイベントのアプローチと理解を大幅に改善します。

SY2 シンポジウム QOL

座長：ドクター・キリコ（回生病院）

SY2-1) 結腸直腸癌におけるID4の後成的不活性化は、低分化および予後不良と相関しています

江原 梨乃^{1) 2)}, 菅沼 明弘²⁾, 中本 将文³⁾, 赤羽 武一⁴⁾

梅研究所¹⁾, 梅干し研究所²⁾, オリーブ研究所³⁾, オレンジ研究所⁴⁾

SY2-2) ID4遺伝子プロモーター領域の異常な高メチル化は、T1乳がんのリンパ節転移のリスクを高めます

上杉 隆

キウイ研究所

SY2-1) 結腸直腸癌におけるID4の後成的不活性化は、低分化および予後不良と相関しています

江原 梨乃^{1) 2)}, 菅沼 明弘²⁾, 中本 将文³⁾, 赤羽 武一⁴⁾
梅研究所¹⁾, 梅干し研究所²⁾, オリーブ研究所³⁾, オレンジ研究所⁴⁾

目的：
ID4遺伝子は、基本的なヘリックス-ループ-ヘリックス転写因子のDNA結合を阻害するDNA結合 (ID) ファミリータンパク質の阻害剤のメンバーです。結腸直腸癌 (CRC) 発生におけるID4遺伝子の後成的不活性化とその臨床的重要性を評価した。

実験計画：
CRC細胞株では、プロモーター領域のID4メチル化状態は、メチル化特異的PCRとバイサルファイトシーケンシングによって評価されました。 mRNA発現レベルは、定量的リアルタイム逆転写PCRによって評価されました。 9つの正常な上皮、13の腺腫、92の原発性CRC、および26の肝転移のメチル化状態は、メチル化特異的PCRによって評価されました。 ID4タンパク質の発現は、組織標本の免疫組織化学分析によって評価されました。

結果：
CRC細胞株は高メチル化されていることが示され、mRNAの発現は抑制され、5-アザシチジン処理によって回復することができました。正常な上皮、腺腫、原発性CRC、および肝転移からの臨床検体では、ID4の過剰メチル化の頻度は0/9 (0%)、0/13 (0%)、49/92 (53%)、および19/26でした。 (73%)、それぞれ、CRCの病理学的進行に応じて有意な上昇を示した。原発性CRCのメチル化状態は、組織病理学的腫瘍グレードと有意に相関していた ($P = 0.028$)。免疫組織化学分析は、正常な結腸上皮、腺腫、および非メチル化一次CRCのID4発現を示したが、高メチル化CRC標本は示さなかった。根治的外科的切除を受けた76人の米国癌ステージIからIVの合同委員会の中で、高メチル化ID4保有腫瘍の患者では、全体的な生存率が有意に低かった ($P = 0.0066$)。

結論：
ID4遺伝子は、メチル化状態がCRCの進行に重要な役割を果たす可能性のある潜在的な腫瘍抑制遺伝子です。

SY2-2) ID4遺伝子プロモーター領域の異常な高メチル化は、T1乳がんのリンパ節転移のリスクを高めます

上杉 隆
キウイ研究所

ID4遺伝子は、基本的なヘリックス-ループ-ヘリックス転写因子のDNA結合を阻害するDNA結合 (ID) ファミリーの阻害剤のメンバーです。特定のヒト原発性乳がんは、ID4タンパク質の発現が低いかまったくないことが報告されていますが、発がんおよびがんの進行におけるその役割は不明です。その可能な役割を決定するために、我々は、ヒト乳房細胞株およびT1乳癌組織におけるプロモーターの過剰メチル化によるID4遺伝子の後成的不活性化を調べた。 ID4プロモーターCpGアイランドのメチル化状態は、メチル化特異的PCR (MSP) によって評価されました。 ID4 mRNAレベルは、定量的リアルタイムRT-PCRによって評価されました。 8つの細胞株のうち、2つは完全にメチル化され、4つは部分的にメチル化され、2つはメチル化されていませんでした。 ID4 mRNAレベルは、完全にメチル化された細胞株で抑制されました。 ID4の過剰メチル化は、患者の年齢と腫瘍の直径が一致する24例中16例 (67%) のリンパ節転移陽性および36例中7例 (19%) のリンパ節転移陰性のT1原発性乳がんで観察されました。それはリンパ節転移の重大な危険因子でした ($OR\ 13.1$, $P = 0.0004$)。 ID4 mRNAレベルは、高メチル化癌検体で抑制されました ($P = 0.014$)。 ID4は腫瘍の進行に重要な抑制的役割を果たしている可能性があり、高メチル化によるサイレンシングは局所リンパ節転移のリスクを高める可能性があります。

EMUYN 学術団体DXシステム

学術集会当日の運営機能のご紹介

学術集会当日の運営

- 発表用のスライドなどの資料は、演題登録者が事前にクラウドにアップロードしているものとします。
 - 直前であっても、クラウドにアップロードしておいたほうがスムーズな運営につながります。
 - 当日持参されたファイルしかない場合に、持ち込まれたUSBメモリを本番用PCに挿入することはウィルス感染のリスクがありますので注意してください。
 - その他のPCから運営側でアップロードすれば、アップロードするファイルにはウィルススキャンが行われます。
- 本システムの「当日の進行」ページから操作を行います。

演者による発表前の確認

デモサイトで実際の機能をお試ください

演者による発表前の確認

- 演者による発表前の確認は慣習的に行われていることが多いですが、以下の理由から本システムをご利用の場合は必ずしも必要ではありません。
 - 発表用ファイルは自身でアップロードしたものである
 - クラウド上の暗号化された名前のフォルダに演者ごとに保管されている
- サイズが大きすぎてアップロードできなかったファイルについては、手作業を介しますので、確認しておくほうが良いでしょう。

当日の進行

デモサイトで実際の機能をお試ください

当日の進行画面の操作

- 画面左側の演題の一覧から、これから発表する演題を選択します。
- 右下にアップロード済みのファイルが表示され、フォルダを開くためのボタンが表示されます。

当日の進行

演題をクリックすると、プレビュー画面が開き、発表のファイルのページにアクセスできます。

座長: 間 黒男 (ボン骨医科大学外科)
司会: ビノコ

結腸直腸癌または膵大部周囲癌の患者の血清における遊離循環DNAの完全性の増加: ALUリピートの直接定量PCR

高山 瑠衣^{1) 2)}, 野中 創¹⁾, 大坪 汎平¹⁾, 若松 友洋¹⁾, 向井 昭夫¹⁾, 栗山 清十郎^{1) 3)}, 植木 佳歩^{1) 3)}

ゴールデンベリー研究所¹⁾, ココナッツ研究所²⁾, さくらんぼ研究所³⁾

[O2] 口演 (一般): 医療安全: 検査

座長: ビノコ

phi29DNAポリメラーゼを用いたネストされた全ゲノム増幅によるユニバーサル非メチル化コントロールDNAの合成

浅見 百花¹⁾, 鳥居 桃香¹⁾, 鈴木 眞子¹⁾, 荒井 柚月²⁾, 新倉 葵衣²⁾

柿研究所¹⁾, かぼず研究所²⁾

血清中の遊離循環DNAの完全性による乳房腫瘍の進行の予測

益子 圭一¹⁾, 高嶋 敏¹⁾, 小西 幸司²⁾

アボカド研究所¹⁾, あんず研究所²⁾

演題名

血清中の遊離循環DNAの完全性による乳房腫瘍の進行の予測

演者

益子 圭一¹⁾, 高嶋 敏¹⁾, 小西 幸司²⁾
アボカド研究所¹⁾, あんず研究所²⁾

発表用ファイル

血清中の遊離循環DNAの完全性による乳房腫瘍の進行の予測.pptx

Google Drive 上の フォルダ を開く

要旨

目的:
血清中を循環する無細胞DNAは、悪性腫瘍の分子バイオマ

Google Drive 上のフォルダの内容

The screenshot shows a Google Drive interface in Japanese. The browser address bar displays the URL: `drive.google.com/drive/u/0/folders/1DDiDgHcCBLZS-OU4g1AMoTNHd1B29g4m`. The left sidebar shows navigation options like 'マイドライブ' (My Drive), 'パソコン' (Computer), and '共有アイテム' (Shared items). The main area shows a folder named 'アップロー...' containing a presentation file titled '血清中の遊離循環DNAの完全性による乳房腫瘍の進行の予測...' (Prediction of breast tumor progression based on the integrity of circulating free DNA in serum...). The file is highlighted with a red box. A callout box with a blue border and white background contains the text: 'このファイルを直接開くか、いったんダウンロードして開かしてプレゼンテーションを開始してください' (Whether to open this file directly, or download it first and then open it to start the presentation). The right sidebar shows a preview of the presentation content, including the title and authors: '益子 圭一 1), 高嶋 敏 1), 小西 幸司 2), アポカド研究所 1), あんず研究所 2)'. The bottom right corner shows 'アクセスできるユーザー' (Users who can access) with icons for 'a' and 'デモ'.

本システムを利用して Google Drive に保管しておくメリット

- 演題登録者本人によるファイルのアップロードにより、間違いなくそのファイルを開くことが可能ですので、ファイルの管理に気を遣う必要がありません。
- 自動的にウィルススキャンされますので安心です。

同じ名前でも複数のファイルが存在する場合

- 演題登録者がファイルを修正して複数回登録している場合には、同じファイル名でタイムスタンプの異なるファイルが複数存在します。
- 同名ファイルをアップロードする際には、ファイルは上書きされるのではなく、同名でもう一つ作成される仕様のためです。

DuToit George ¹⁾, Roberts Graham ²⁾, Sayre Peter H ²⁾, Bahnson Henry T ²⁾, Radulovic Suzana ¹⁾, Santos Alexandra F ¹⁾

Department of Pediatric Allergy King's College London and Guy's and St. Thomas' National Health Service Foundation Trust London ¹⁾, University of Southampton and National Institute for Health Research Respiratory Biomedical Research Unit ²⁾

口演 (一般) : 医療安全 : 検査

座長: ビノコ

発表用ファイル

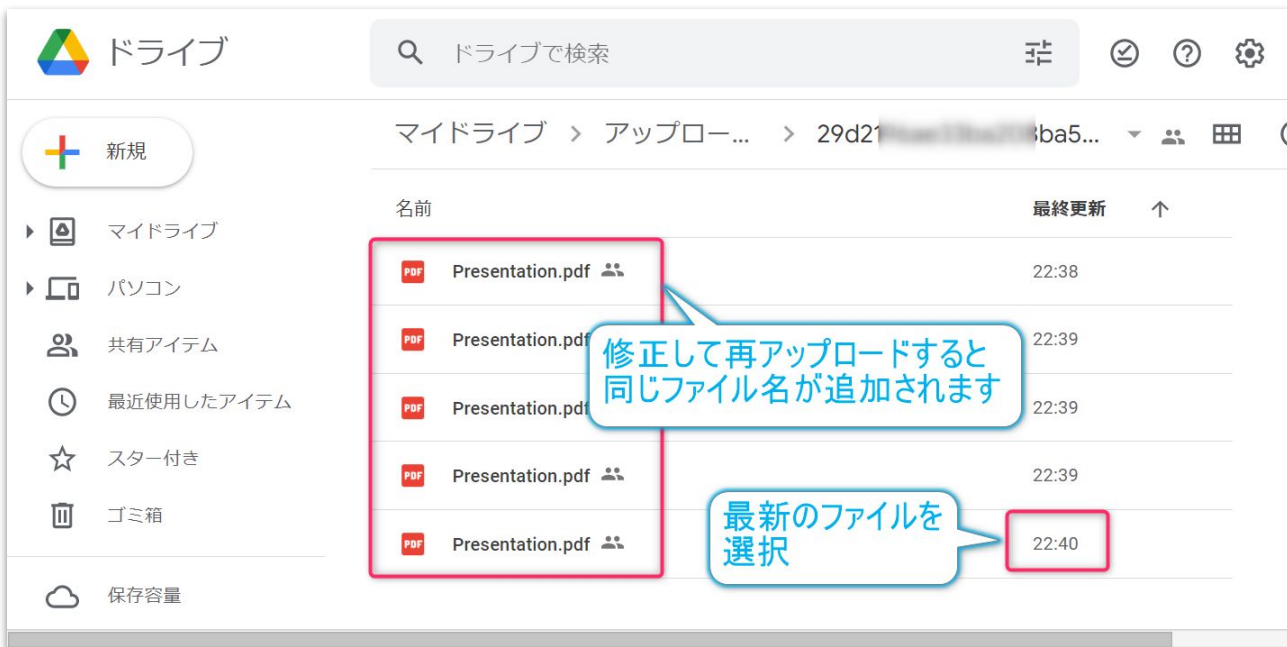
同名のファイルが複数アップロードされています。
準備の際は最終更新日時に十分注意してください。

Presentation.pdf

Google Drive 上の フォルダ を開く

同名ファイルが存在する場合のフォルダの内容

- 複数ある場合は、それらの中から、最新のファイルを選択して開いてください。もちろん、演者の希望に応じて古いバージョンを開くことも可能です。
- 古いバージョンも保持することでうっかりミスにも対応できます。



EMUYN 学術団体DXシステム

講習会/教育集会機能のご紹介

学術団体が主催する教育活動をサポートします

- 多くの学術団体では、講習会や教育集会などの呼称で、会員または非会員に対する教育活動を行っておられます。
- 本システムは、そのような教育活動をサポートする機能を有しています。
- デモサイトでは、「講習会」という呼称を用いていますが、これはシステム導入時の初期設定の段階で変更できます。
- 教育活動を担う役員は、デモサイトでは、「講習会委員」という呼称を用いていますが、こちらも変更可能です。
- 以下のご説明では、「講習会」「講習会委員」を用います。

講習会への参加登録は、ウェブ内で完結します

- 参加希望者は、案内ページのボタンから参加登録ができます。
- 事前に設定しておいた開催期間などに応じて、案内ページの表示は自動的に変化します。
- 参加者には、クレジットカード、コンビニ支払い、銀行振込にて参加費をお支払いいただきます。
- メールで送られる参加登録証のQRコードを、Android や iPhone を用いて認証アプリで読み取ると、参加確認ができます。
- 参加された時刻などは、データベースに保存されます。

講習会の案内ページを準備します

デモサイトで実際の機能をお試ください

講習会ページの設定

- 事務局が講習会設定ページから、その年の講習会についての設定を入力します。
- 開催の詳細は Google Drive のドキュメントを読み込んで表示しますので、担当者はそのファイルを修正します。
- ウェブページを直接修正する必要はありません。

学術団体サポート by EMUYN LLC

ホーム 概要 **講習会** 学術集会 事務手続き お問い合わせ

EMUYN 学術団体サポート研究会

現在位置 / ホーム / 講習会

ホーム
概要
会長挨拶
役員・幹事
講習会委員
学術集会委員
世話人
施設会員
賛助会員
会則
沿革
一般の方へ

講習会
学術集会
事務手続き
施設会員募集
入会案内
講習会修了証明書発行依頼
お問い合わせ
よくある質問
お問い合わせ
プライバシーポリシー

講習会タイトルや開催期間は設定ページで

第1回EMUYN 学術団体サポートシステム講習会

開催まであと 91日です。メッセージは開催までの日数などで変化します

- **主催:**
EMUYN 学術団体サポート研究会
- **開催形式:**
オンデマンド方式およびオンライン方式を予定しております。
- **開催期間:**
 - **講義(オンデマンド方式)**
2023年2月1日～2023年2月5日
 - **演習・グループワーク(オンライン方式):**
2023年2月5日
- **受講料:**
25,000円
- **受講資格:**
 - ① 学術団体のメンバーであること
 - ② EMUYN 学術団体サポートシステムのユーザーであること
- **受講者定員:**
100名
- **ホームページおよび案内:**
<https://aoss-demo.emuyn.net>
- **カリキュラム:**
企画・運営は EMUYN LLC の開発部およびサポート部のメンバーが中心に行います。講義はEMUYN 学術団体サポートシステムの効率的な利用法など、この領域に関連する内容で構成されます。
- **応募方法:**
ホームページからの電子登録になります。電子登録上のすべての項目に必ず記載してください。記入がない場合は書類不備として扱います。
- **応募期間:**
2022年10月1日～2023年1月31日
- **受講手続き:**
選考委員会により選考を行った後、選考された方には通知メールをお送りします。メール到着後、受講料をそのメールに記載された指定銀行口座に期日まで振込んで下さい。(受講料の返金はできませんのでご了承下さい) 期日までに振り込みが確認できた方のみ参加可能となります。詳細はホームページをご確認ください。

本会の詳細なインフォメーションは、以下のアドレスよりご参照ください。
aoss-demo.emuyn.net

お問い合わせ
aoss-demo.emuyn.net

当番世話人 ○○○○

講習会開催の詳細情報の編集



自動反映

ファイルの内容が、ウェブサイト
サイトに反映されます。
サイトを編集するための特別
な知識は不要で、担当者
ご自身が情報を直接修正可
能です。
字体の修飾や、画像の貼り
付けもできます。

第1回EMUYN 学術団体サポートシステム講習会

開催まであと 91日です。

- 主催:
EMUYN 学術団体サポート研究会
- 開催形式:
オンデマンド方式およびオンライン方式を予定しております。
- 開催期間:
■講義(オンデマンド方式)
2023年2月1日~2023年2月5日
■演習・グループワーク(オンライン方式):
2023年2月5日
※当日は、ひとり1台のタブレットかパソコンを
- 受講料:
25,000円
- 受講資格:
① 学術団体のメンバーであること
② EMUYN 学術団体サポートシステムのユーザーであること
- 受講者定員:
100名
- ホームページおよび案内:
<https://aoss-demo.emuyn.net>
- カリキュラム:
企画・運営は EMUYN LLC の開発部およびサポート部のメンバーが行います。講義はEMUYN 学術団体サポートシステムの効率的な利用法など、この領域に関連する内容で構成されます。
- 応募方法:
ホームページからの電子登録になります。電子登録上のすべての項目に必ず記載してください。記入がない場合は書類不備として扱います。
- 応募期間:
2022年10月1日~2023年1月31日
- 受講手続き:
選考委員会により選考を行った後、選考された方には通知メールを送ります。メール到着後、受講料をそのメールに記載された指定銀行口座に期日まで振込んで下さい。(受講料の返金はできませんのでご了承下さい)
期日までに振り込みが確認できた方のみ参加可能となります。詳細はホームページをご確認ください。

詳細情報は Google Drive の
ドキュメントを読み込みます

本会の詳細なインフォメーションは、以下のアドレスよりご参照ください。

aoss-demo.emuyn.net

お問い合わせ

aoss-demo.emuyn.net

当番世話人 ○○○○

受講申し込み

デモサイトで実際の機能をお試ください

受講申し込み

- 講習会ページの受講申し込みボタンから、講習会の受講申し込みページが開きますので、受講希望者は必要な情報を入力して送信します。
 - 会員であれば、多くの項目は自動入力されます。
- 参加者には、プライバシーポリシーの確認をお願いしています。

The screenshot shows the EMUYN website's registration page for a seminar. The page title is "講習会の受講申し込み" (Seminar Registration). The main heading is "第1回EMUYN 学術団体サポートシステム講習会" (1st EMUYN Academic Group Support System Seminar). The form includes the following fields:

- 氏名 *** (Name): * 必須項目. Includes sub-fields for "会員" (Member) and "花子" (Name). A note states: "修了証にはこの名前で印字されます。特殊な文字のお名前の場合は、講習の終了前に事務局までご連絡ください。"
- ふりがな *** (Kana Name): Includes sub-fields for "かいいん" and "はなこ".
- 性別 *** (Gender): Radio buttons for 男 (Male) and 女 (Female).
- 職種 *** (Occupation): Checkboxes for 医師 (Physician), 看護師 (Nurse), 薬剤師 (Pharmacist), and その他 (Other).
- その他の場合** (Other cases): A text input field.
- メールアドレス *** (Email Address): Input field containing "emuyn.aoss.demo+kaiin@gmail.com".
- 所属施設** (Affiliated Facility): Input field containing "EMUYN 学術団体サポート研究会".
- 施設名 *** (Facility Name): Input field containing "EMUYN 学術団体サポート研究会".
- 郵便番号 *** (Postal Code): Input field containing "100-0001".

The left sidebar contains a navigation menu with items like "ホーム", "概要", "講習会", "学術集会", "事務手続き", "会員メニュー", and "お問い合わせ". The "講習会" item is highlighted. The bottom right corner features social media icons for Facebook, Twitter, YouTube, and others.

受講者の選定

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

受講申込者の中から、講習会委員会で受講者を選定

- ここでは、申込者の全員が受講できるわけではなく、受講資格や受講人数による制限のため、受講できる人を選定する作業を想定しています。
- 実際には、全員受講可能としている場合もあると思われるので、それぞれの学術団体の事情に応じた設定をサイトの構築時に行います。
- 講習会事務局ページから講習会参加登録一覧を開きます。

講習会事務局

このページには、講習会事務局で用いるツールが集めてあります。

[講習会設定](#) を開く

講習会参加登録一覧

事前申し込み（情報を入力して送信済）および参加登録（参加費を支払済み）のリスト

[講習会参加申し込み一覧](#) を開く

受講者選定作業

- 選考対象の申込者をクリックすると、申し込み内容が表示され、その下部に選考のためのボタンが表示されます。
- EMUYN LLCの提供する Web会議をぜひご利用ください。

選考結果	修了	氏名	職種	施設名	所属先	経験症例数	推薦者氏名	施設会員	同時入会	詳細	支払い済み	参加確認日時
<input type="checkbox"/>		会員 花子	看護師	EMUYN 学術団体サポート研究会	営業部		ああ	未入会	すでに会員	内容		
<input type="checkbox"/>	採用	修了	川越善次	医師	いよかん研究会	医局	いよかん 武夫	入会済み	すでに会員		25000	
<input type="checkbox"/>	選外		増田善成	薬剤師	マンゴスチン研究会	薬理学研究室	マンゴスチン 花子	入会済み	すでに会員			

プライバシーポリシーを確認しました。*

受講と同時に会員登録しますか *

希望する 登録しない すでに会員

選考結果は **未設定** です。下のボタンを押して変更できます。

採用 に設定する

選外 に設定する

コメントをつけて保留にする

選考結果を受講申込者に連絡

- 選考作業が終了したら、その結果を受講申込者に連絡してください。
- 講習会受講申し込み一覧ページの「選考結果をメール配信」ボタンを利用してください。
 - 個別に結果を連絡すると混乱がちなので、選考作業完了後の一斉メールをお勧めします。

選考結果をメール配信

選考結果のデータで送信先を絞り込みますので、誤送信の心配がありません。個別に選択して送信することはなるべく避けてこちらの機能をご利用ください。

「採用」の申込者に受講案内メールを配信

「選外」の申込者に連絡メールを配信



メール配信

- 一斉メール配信します。送信ボタンを押すと同時に送信されますので、十分確認してから送信してください。
- 本文の末尾に、署名が自動的に付与されます。
- 管理者宛 に bcc が送信されます。
- 誰がいつ何を誰に送信したかは、全てデータベースにログとして記録されます。

テンプレートのキーワード変換について

送信先
川越 徳次 (ukawagoe@tsta.nd)

メールタイトル
EMUYN 学術団体サポート研究会 第1回EMUYN 学術団体サポートシステム講習会 受講のご案内

本文
%%姓%%
%%氏名%% 様
第1回学術団体サポートシステム講習会
にご応募いただきありがとうございます。ご来校しました。
選考委員会の結果、あなたは講習会を受講して頂ける事となりました。
プログラムは後日郵送致します。
講習会費用(25,000円)を、〇月〇〇日までに
<https://aoss-demo.emuyn.net/r/cp?hash=%%hash%%>
よりお支払いください。
その際、入力するメールアドレスは、必ず受講申込で入力していただいたアドレスと必ず同一にしてくださいようお願いいたします。
お支払いが完了しますと、参加登録証がメールで送信されます。
講習会当日には、会場にて参加登録証を確認いたします。
スクリーンショットや画面の印刷をご用意しておいていただくと確実です。

個別メールのプレビュー

プレビューする送信先を選択

メールタイトル
EMUYN 学術団体サポート研究会 第1回EMUYN 学術団体サポートシステム講習会 受講のご案内

本文
%%姓%%
%%氏名%% 様
第1回学術団体サポートシステム講習会
にご応募いただきありがとうございます。ご来校しました。
選考委員会の結果、あなたは講習会を受講して頂ける事となりました。
プログラムは後日郵送致します。
講習会費用(25,000円)を、〇月〇〇日までに
<https://aoss-demo.emuyn.net/r/cp?hash=%%hash%%>
よりお支払いください。
その際、入力するメールアドレスは、必ず受講申込で入力していただいたアドレスと必ず同一にしてくださいようお願いいたします。
お支払いが完了しますと、参加登録証がメールで送信されます。
講習会当日には、会場にて参加登録証を確認いたします。
スクリーンショットや画面の印刷をご用意しておいていただくと確実です。

受講費用の支払い

デモサイトで実際の機能をお試ください

受講者は受講費用を支払います

- 選定結果のメールに、受講費用を支払うためのURLが記載されます。

講習会費用(25,000円)を、〇〇月〇〇日までに

<https://aoss-demo.emuyn.net/r/cp?hash=cd79590142b7281b6a682e5f65ce3f67>
よりお支払いください。

- このURLから、受講費用をお支払いいただけます。

講習会参加費のお支払い

このページから、講習会参加費のお支払いをしていただけます。

- クレジットカード、コンビニ支払い、銀行振込をご利用いただけます。
- 入金確認後に、参加登録証をメールにてお送りします。

🔗 お支払いフォームを開く

📄 請求書をダウンロード



EMUYN LLC テスト環境

¥ 25,000
期日: 2022年11月13日

請求先 会員 花子
請求元 EMUYN LLC
請求書 #7DAF9BE8-0001

請求書の詳細を表示 >

お支払い方法を選択してください。

カード コンビニ決済 銀行振込

カード情報
4242 4242 4242 4242 VISA
12 / 23 123

¥ 25,000 支払う

参加登録証がメールで送られます

- 支払いが確認されると、参加登録者には、メールが自動送信されます。
- メールに含まれるリンクを開くと、参加登録証 (支払い済みであることを示すページ) が表示されます。ここでは、会場での参加確認に利用する QR コードが含まれます。
- また、参加登録者にメールの一齐送信をしたり、郵送用のラベルの印刷をすることができます。

第1回EMUYN 学術団体サポートシステム講習会 参加登録証

氏名 会員 花子

所属 EMUYN 学術団体サポート研究会

会期: 2023年2月5日(日)~2023年2月5日(日)

オンデマンド: 2023年2月1日(水)~2023年2月5日(日)

メールアドレス: emuyn.aoss.demo+kaiin@gmail.com

参加申込日時: 2022-11-06 15:42:21

金額: 25000円

同時入会:

講習会参加費のお支払い

URL: aoss-demo.emuyn.net



開催まであと 91日です。皆様のご参加をお待ちしております。

参加・修了確認

デモサイトで実際の機能をお試ください

参加登録証の認証と参加確認

- 学術集会会場では、参加確認ツールを Android や iPhone で起動し、参加登録証の画面の QR コードを読み取って参加確認ができます。
- その結果はデータベースに登録されます。

<input type="checkbox"/>	選考結果	修了	氏名	職種	施設名	所属先	経験症例数	推薦者氏名	施設会員	同時入会	詳細	支払い済み	参加確認日時
<input type="checkbox"/>	採用		会員 花子	看護師	EMUYN 学術団体 サポート研究会	営業部		ああ	未入会	すでに 会員	内容	25000	2022-11-06 16:02:01
<input type="checkbox"/>	採用	修了	川越 善次	医師	いよかん研究会	医局		いよかん 武夫				5000	

参加確認が
済んでいます

講習会参加確認ツール

利用方法を表示

QR コードを検出しました



参加確認処理を行いました

スキャンを再開

受講修了したら修了設定します

- 講習会受講申し込み一覧から、修了者をクリックし、講習会参加申し込み内容のページ下部から収量を設定します。

選考結果	修了	氏名	職種	施設名	所属先	経験症例数	推薦者氏名	施設会員	同時入会	詳細	支払い済み	参加確認日時
採用		会員 花子	看護師	EMUYN 学術団体 サポート研究会	営業部		ああ	未入会	すでに 会員	内容	25000	2022-11-06 16:02:01

修了状態は **未設定** です。下のボタンを押して変更できます。

修了 に設定する

未了 に設定する

未設定 に戻す

- もしくは、講習会受講申し込み一覧ページから、採用となった受講者全員を終了に設定することも可能です。この場合は、途中退席などの受講生は手作業で取り消しをお願いします。

修了者に修了証を発行します

- 講習会受講申し込み一覧ページから、修了証を発行できます。
- 修了証のテンプレートは、講習会設定ページで設定した Google ドキュメントを読み込みます。

修了証を発行

「採用」かつ「修了」かつ「支払い済み」の受講者に対して修了証を発行します。

「修了」の受講者に修了証を発行



第 号

修了証

川越 善次 殿

あなたは 第1回EMUYN 学術団体サポートシステム講習会 を修了したことを証明します。

2023年2月5日(日)

EMUYN 学術団体サポート研究会

会長 ○○○○

講習会委員長 ○○○○

EMUYN 学術団体DXシステム

Web会議機能のご紹介

人数無制限・時間無制限のWeb会議を追加料金なしでご利用いただけます

デモサイトで実際の機能をお試しく下さい

Web会議（オンライン会議）の機能を提供します

- 本システムのご契約団体様に対しまして、いわゆるウェブ会議の機能を提供します。
 - 人数無制限・時間無制限のウェブ会議を開催していただけます。
 - 会議の参加者は、幹事、役員および招待者です。
 - 追加料金は不要です。
- [JitsiMeet](#) のサーバーを、EMUYN LLC がホストし、本システムの利用者様専用には開放しています。
- ZOOM などと違って、面倒な事前設定は必要ありません。



Web会議への参加（講習会委員の例）

学術団体
サポート
by EMUYN LLC

ホーム 概要 講習会 学術集会 事務手続き 世話人メニュー ▾ 講習会委員 ▾

お問い合わせ ▾

現在位置 / 🏠 / 講習会委員 / 講習会 Web会議

ホーム
概要
会長挨拶
役員・幹事
講習会委員
学術集会委員

講習会 Web会議

講習会委員同士の会議にご利用ください。講習会そのものでのご利用は想定外です。

講習会委員の Web会議に参加する

講習会事務局
参加申込一覧
修了証明書申込一覧
修了証明書 支払い済み一覧
講習会設定
講習会委員一覧
ダウンロード
Web会議

①

②

メニューから Web会議のページを開きます

ボタンを押すだけで、会議に参加できます。それ以上の操作は必要ありません。

Web会議を主催する手順

- 会議の日時を決めます。
- 一斉メールにて、参加者へ連絡します (次ページ参照)。
- 時間が来たら参加者はメールのリンクからWeb会議のページのボタンをクリック。

…それだけです。

- モデレータの機能や、画面共有、録音録画の機能も使えます。
 - 詳細は [JCA-NET の日本語マニュアル](#) が非常にわかりやすいので参照してください。

Web会議参加者への連絡（講習会委員の例）

- 役員一覧から、対象者を選択し、案内をメール配信します。
- メールに記載されているURLをクリックすると、Web会議のページが開き、ボタンを押せば会議に参加できます。
- 初回のご利用時には、会議の画面に表示するためのユーザー名を入力する必要があります。

講習会委員一覧

表示条件設定 ▼ ②

Web会議参加案内をメール配信

行数/ページ 100 ▼

検索したい文字を入力してください

18 rows selected clear

メンバーの起動 メール配信 Web会議参加案内をメール配信

<input checked="" type="checkbox"/>	役職名	副役職名	氏名	会員ID	メールアドレス	所属
<input checked="" type="checkbox"/>	委員長		益子 圭一	demo00004	Keiichi.Masuko@dqdrtrff.ll	アボカド研究会
<input checked="" type="checkbox"/> ①	副委員長		新垣 一路	demo00001	iaragaki@tcvrdh.liu.ic	あけび研究会
<input checked="" type="checkbox"/>	理事				0666@mxtgxi.zmc	アセロラ研究会

対象の役員を選択します

EMUYN 学術団体DXシステム を
ぜひご利用ください

デモサイトで実際の機能をお試ください

エミュイン合同会社